京城日報
大正九年二月三日（火曜日） 第四千四百三十號 THE KEIJO NIPPO
發行所 京城太平通二丁目 合資會社京城日報社
編輯兼發行人 與田孟毅 印刷人 小川三之介

同盟罷業と公衆の利害

最近の一流行たる勞働紛爭の爲め一般公衆の利益の度外視さるゝを慨き勞資兩方面に對して反省を促せる北米評論紙の所論は時節柄聽く可きものあり左に掲ぐ

▲目下我米國に於ては同盟罷業殊に間接直接に累を社會公衆に及ぼしつゝあるが勞働者にまれ資本家にまれ農民にまれ自己所屬階級のみの利益に着眼し公共の利害を無視するの傾向あるは目下の一大弊事と謂はざる可からず試みに同盟罷業者就中採炭坑夫罷業者の守言なるものを見るに秋毫も公衆の利害福祉に關して言及する處なく又公衆に對する當業者の責任に關し言及する處なく徹頭徹尾自己所屬の階級の利害を詳論し賃錢の增加時間の短縮組合以外の勞働者を使役せざること等を主張し此の主張を貫ぬかんが爲め

公衆の迷惑

顧みず公共的性質を帶ぶる事業の進行を阻害するを辭せざるの概あり彼等は權利の方向に關し力說するも雇主並に汎く社會に對し當然負ふ可き義務に關し殆ど一言もする處なし固より雇主が勞働者に相當の家計を爲し得べき程の賃銀を支拂ふは其義務なり是れと同時に勞働者が相當の生產を擧げ又は勤勞を致し社會の便宜必要を充すは其義務と言はざる可らず今若し鐵道會社の幹部が政府をして賃引上を認可せしめんが爲め列車の運轉を休止し社會公衆に不便を及ぼすことあらば輿論は必ず囂然として之を非難す可し鐵道從業者が勞銀引上を當該會社に强要し列車の運轉を休止し社會に不便を及ぼす場合其行動は前記の場合と同じく非難すべきにあらずや勞働紛爭ある每に考慮すべき三要素あり勞働者、資本家並に公衆の利害是なり就中公衆の利害は政治並に經濟方面より特に重視すべき要素にして吾人は産業界の問題ある每に階級的根性を脫却し公衆の利害福祉を目安として考慮せざる可らず從來度々開催せられたる

勞資協議會

は概ね始終に了りたるが其原因は病根に觸るゝことなく徒らに徵候のみに關し云爲せんと試みたるに在り協議會列席者は現下の事態を緩和して常態に復せんと努めずして常軌を逸せる現時の事態に對し彌縫的措置を講ぜんと期せしは是れ庸醫的態度なり勞働者に賃銀を給するの必要ありとせばそは生活費騰貴の爲めなること明白なり又生活費騰貴せりとせばそは一部生產額の增加せざること並びに一部分生產額減少せることに歸因すること明白なり然らば這の間に處する好個の解決方法如何、單に勞働階級の見地よりせば物價騰貴に對應するに足る丈勞銀を增加せば足れりと論じ得べけんもそは姑息の策なり何となれば勞銀の引上に伴なひて生活費も亦引上がる可ければなり一般公衆が以て憂患と爲すは物價の暴騰にして勞銀の低落は一部階級の憂患とする處に過ぎず物價は其騰貴を喚起せる原因を除去するに依りて引下ぐることを得べきも其一原因は

賃銀の增加

に在り賃銀低落せば物價低落し生活費引下る可し併し賃銀低落は生活費引下りし後にあらずんば實現する由なし尙ほ物價騰貴の第二原因は生產額の減少に在り故に物價引下の一方法は生產增加を圖るに在りと言はざる可からず此事たる食料統制官ハーバート・フウヴアー氏が凱切に聲明せる處にして氏は今日の急務は極力生產を增加するに在りと爲し如何なる經濟方針を執るも生產を增加せざる限り社會民人に安慰を與ふる能はず徒らに物價騰貴に泣くも何の功あらんやと述べたり紐育る宗教家ドクトル、チアールス、エートン氏も亦生產增加の必要を力說し現下の急務は衣食住並に他の必要品を多く生產するに在り生產の增加は法律規則の力にて之を擧ぐる能はず石炭を得るの方法は炭坑を採掘するに在り採炭の坑夫は身命を賭して將に溺れんとする小兒を救助するの勇あり然るに同一坑夫が組合に束縛せられ就勞

時間を短縮

するの結果可憐の小兒今冬肺炎にて斃るるの慘狀を呈することせば如何、勞働組合の態度は時間短縮、生產制限、勞銀增加の方法に依り所謂資本制度を破壞せんとする革命的態度にして勞働者は社會の福祉並に事理の是非を眼中に置くことなしと斷じ以て英國民を警省せり以上の所言は移して以て十一月中米國に於て行はれたる採炭罷業を評論するを得べく英國に於けるが如く米國に於ても產業界に一脈の革命的潮流存ずるは否定す可からざる事實なり從來屢次開催せられたる諸般の經濟會議並に勞資協議會に於て明々白地に生產增加を絕叫し生產の增加に依り需要供給の常態を同復せんことを主張せる者なきは吾人の頗る遺憾とする所なり若し生產を增加し需要供給の關係常態に復歸せば此の常態を維持するため賃銀を如何に定む可きや時間を如何に按排す可きや又勞働者は利益の幾分を賦與すべきや等を考慮して可なり而して生產を增加し需給關係を常態に歸せしめんとせば產業當事者は

萬分の犧牲

並に隱忍を要せん今や一般公衆は產業の亂脈に苦しみ其平和克復せんことを期待し資本家にまれ勞働者にまれ我利我慾のみを逞しうすることなからんことを希望しあり併し公衆の堪忍は自ら限りあり彼等は際限なく勞資衝突の犧牲に供せらるゝを耐ゆる能はず勞資孰れの階級たりとも頑冥にして這の間の消息を解せずんば公衆は蹶起し產業の官營乃至產業に對する國家の監督を唱道するに至ることなしとせず

有樂町より（東京支局）

▲齋藤總督が上京の途で國府津邊から續々新聞記者の襲擊をうけて居るのを見てゐた隨行の守屋秘書官が感慨無量と言ふ顏で言ふことが振つて居る『大臣級になると頭腦の問題で無く健康の問題だね、否問題は健康だけだ、あ、のべつ人に會つてゐては頭の休まりやうはない。だから大臣級の人は大抵頭腦が惡い。僕なんかは腦力を經濟的に消費する修業は內務省で大分積んだ自信がある』▲此處迄は無難だつたが『其秘訣は重大なこと以外は人の言つてることを聞いてる振りをして實は聞かないのさ』と遂々奧の手を白狀に及ぶ▲其の守屋君に地方自治制に關する著書が二種ある、朝鮮に行つて居た留守に何方も版を重ねたとかで悅に入り『日本でも國民性から出發して自治制度を論ずるやうになつたのは最近のことで夫迄は皆飜譯時代だ、朝鮮の地方の自治なども完全な發達をする迄には前途遼遠だ』と。此の分では來るべき朝鮮の飜譯時代には早速守屋君の著書などが飜刻される氣運になるのかも知れぬ

妻となりて（十二）

布施生譯

鼠壁が席を立つたあと姉は處在なさに自分も席を離れて誰かな知つた人は無いかと無暗に探して步いた。此大內未亡人と雅子の母夫人とは氣が合はないのか双方から他所々々しく同席しても二人は碌々口も利かない位であつた。それ故未亡人は今宵雅子の不思議な擧動に氣がついてもこれをそつと母夫人に耳打するといふやうな事はせず誰か外に相槌を打つて貰ふ對手をと探し廻つたが其眼に丁度擱まつたのは指面襟子と云ふ女で味方の少い未亡人の殆ど一人の親友であつた。『雅子さんにお會ひなさりはしませんか』と未亡人が尋ねると襟子は早くも其意味を呑み込んだらしく大袈裟な表情をして『あらお孃樣がお見えになりませんて、まあ、いゝえね私今日はまだお目に懸りませんのでございますよ、それにしても奧樣、お姿が見えないなんて何だか變ぢやございませんか、どうかなすつたのでございますまいか、何でも何か椿事があつたやうに聞きましたから』『椿事ですつて』『ね、井の方が一人、誰かお宅樣のお客樣だと存じますが、針柴樣とか被仰るやうに伺ひましたがね其方が氷の上でお轉びなさいまして大怪我をなさいましたんですつて』。未亡人は思はずあらつと叫んで『おや〳〵、まあそうですか、そうなると何時まで逗留させてあげる事になるだらう、ねね、襟子さん、私困りましたわ』襟子は未亡人の方をちらりと見て『御免遊ばせ奧樣こんな事をお話申上げるのぢやあ御座いませんでしたわね、實はね、あの方がお宅に被在ることは存じませんものですから』『なあにね、あの人は今晩尋ねて來たばかりなの、案內もなしに侯爵がつれて來たのですもの、おや〳〵それぢや私こうしちや居られない、これでお暇致しませう』『あら奧樣、私お伴させて戴きますわ、ねね、いゝでしやう、だつて私、奧樣のお役に立ちたいのですもの』と媚びられて未亡人は勿論否む筈はなかつた、襟子は大喜びで急いで氷滑靴を脫ぎ棄てゝ之から興がはづむと云ふ場內の賑やかさを未練もなく振棄てゝいそ〳〵と未亡人に隨いて出た、途次未亡人は何か胸にこだわつてゐるらしく餘り上機嫌な顏も見せなかつたが襟子は厭やな樣子もなく何處までも辛棒よく侍いた、未亡人の性癖や擧動はどうでもよい、兎に角此人は鼠壁の姉であつた、惜しい事に鼠壁はどうやら他所の娘にとられたらしいが、それだつてまだ此姉を擱まへておけば損はあるまい——襟子は若いに似合ず恐ろしい大望を持つ女でもあつた。

英學生之友

英語普及會編輯
會長 男爵 神田乃武先生
副會長 子爵 福岡秀猪先生
‖評議員‖
帝國大學、陸軍大學、高等學校、高等商業學校、高等工業學校、外國語學校、商船學校、海軍經理學校、慶大、早大、明大、成蹊實業專門學校の諸教授十五名
最も通俗平易な、しかも最も役に立つ、最も權威あり、最も信頼するに足る英語雜誌「英學生之友」二月號出來
‖內容の一班‖
◎入學試驗に應ずる人の爲に 第五中學校々長 伊藤長七
○成蹊文の構文に就て○英文手紙の書き方
◎つむじまがり（能動受動の構文） 普及英語學校々主 伊藤豐守
○英文法新講話 內山常治
○妖怪物語 五味赫
○和文英譯の組立方 神崎保太郎
○誤譯より正解へ 佐川春水
◎試驗場に於ける注意 編輯主任 澁谷新平
○日記文の資料 山川作次郎
○新イソップ物語 相曾博
○中學校試驗問題の研究
◎活用英語 明大講師 佐川春水
○木葉太郎生立の記 國府田國一
○小學讀本の英譯 神崎保太郎
○英文和譯の仕方 吉田耕一
◎單語記憶の仕方 編輯主任 澁谷新平
○諸諭の英文
◎英米の禮儀（日英會話） 慶大教授 堀英四郎
○Mr. と Mrs. の用法に就て
▼一册定價金貳拾五錢・送料金一錢▲
發賣所 東京神田 株式會社 三省堂（振替口座東京三一一五五）

民族と歷史 臨時增刊
續福神研究號
文學博士喜田貞吉主筆 一月十五日發行 本號に限り參拾五錢 東京小石川表町 日本學術普及會（振替口座東京一八一八六番）
大好評を博したる福神研究號は喜田博士が多年の蘊蓄を傾倒して福神信仰の沿革を考證し古今に通ぜる福神の世態變遷を明にしたる大著作也本誌は其姉妹號として同好名家が各其の精通せる得意の研究を發表せられたるものにて相俟つて我が福神の研究は完成せるものとす
（主要目次）▼寶船（田中綠紅）▼蓬萊山と松竹梅（高橋健自）▼千秋萬歲と大黑舞（岩橋小彌太助手）▼登島道祖神の研究（中西利德）▼支那に於ける福神の說（那波文學士）▼歲首に於ける招福の行事（江馬文學士）▼古羅馬の福神（植村學士）▼福神としての藥山府君（西田文學士）▼三都の七福神廻り其他數編
新年初刷 福神研究號 三百四十頁 壹圓（送料三錢） 殘本少數此際至急御申込を乞ふ（代金引換は御斷）

謹告

弊店儀昨年來清水材木店眞野明雄の名儀を以て營業致し居り候處同人は昨年十一月限り都合に依り退店爾後引續き清水繁太郎名義に依り營業罷在候間從前通り御引立に預り度猶眞野明雄とは何等關係無之候間此段謹告候也
京城岡崎町（電話龍山五三三番）
清水材木店
清水繁太郎

第七回貸借對照表

資產ノ部	
未拂込株金	[illegible]
土地	[illegible]
建物	[illegible]
農具	[illegible]
家畜	[illegible]
貸付金	[illegible]
預ケ金	[illegible]
貯藏品	[illegible]
改良費	[illegible]
山林	[illegible]
收入印紙	[illegible]
便切手	[illegible]
合計	[illegible]

負債ノ部	
資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
前受金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
前期繰越	[illegible]
合計	[illegible]

右之通候也
大正九年一月三十日
振威興農株式會社
追テ役員全部任期滿了改選ノ結果取締役ニ深田與三兵衞、內山方治重任シ、戶口安太郎新任シ監査役ニ津田榮太郎、木村船太重任

新田式耐水調革
朝鮮總代理店 仁川本町四丁目 白神洋行
京城南大門外 白神洋行支店
新田帶革
新田バンド調帶
定價表申込次第進呈

見よ此內容實質
確信して此株を提供す
好機逸す勿れ

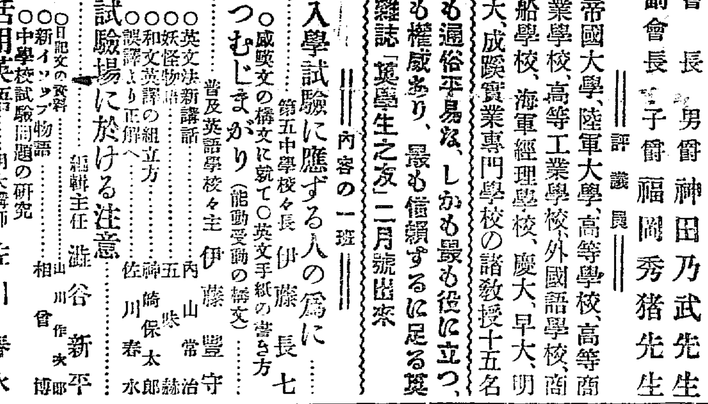
（福豐炭礦合資會社改）
福豐炭礦株式會社
資本金 參百五拾萬圓
本社 東京市日本橋區吳服町
炭坑 福岡縣嘉穗郡熊田村

●會社の沿革
從來三井系の諸氏五拾萬圓の拂込資本にて合資會社組織を以て經營し來り既に積立金拾數萬圓を有し三井物產會社及三井礦山會社より金融上並に技術上甚大なる援助を受け頗る好成績を擧け最近半期決算に於て純益金實に拾八萬圓に上りたるものを先般工學博士笠井愛次郎、橫山一平、阿田東三郎、保田元三郎等諸氏の外三井系の有力なる人々に依り株式會社に組織變更されたるものなり。

●現況及將來
本炭礦は九州筑豐本線上山田驛より僅々六百餘間、特設輕便鐵道を以て達せられ三菱の上山田炭礦と古河の下山田炭礦との中間に位し農商務省指定の重要礦山の一にして從來は上層炭脈のみを採掘なし來り一ヶ月僅に參千噸の出炭をなし居り一方一昨年來礦區內數ヶ所に試錐調査をなし愈々礦區內全面積に亘り優良炭三層充實し居る事を確め尙三井礦山會社にて態々技師を派し其の調査をなし三井物產會社より右下層採掘の資金を援助し尙採炭の一手販賣を引受けたるが先般組織變更後豐富なる資本を以て益々事業の擴張を計りつゝあり
故に假りに會社が在來の出炭に止め經營するも創立配利益金拾八萬圓は拂込資本金八拾七萬五千圓に對し實に年四割强に當り然かも今回第一擴張下層採掘工事は三井の後援の下に昨年十二月一日竣工せば炭層に着炭し會社の擴張豫定工事の愈々確實なる事を認識せらるゝを以て今後は益々出炭の增加を來す事疑なく會社主腦者の責任ある言明に依るも初期より年五分以上の配當をなす確算あり三期より一割以上の配當を爲し得らるゝ事疑なきを以て本株價の實力的漸騰を斷言して憚らず。

◎尙詳細は弊店調査部又は前記關係先に照會あれ。
（特）弊店は豫而同炭礦の實質を探知し今回其組織變更あるを機とし極力奔走漸く確定株式若干を得、其の一部分を提供せんとす。
一 提供總株數 貳千株限
一 價格 壹株に付（金拾貳圓五拾錢拂込） 金拾五圓五拾錢也
一 申込證據金 壹株に付 金五圓也
一 現株送達法 申込證據金到着と同時現株は荷爲替附にて發送す

有價證券現物仲買
松本商會地方部
東京市日本橋區坂本町楓河岸十六號地 電話 長二〇二〇、三二六九、三二七四 浪花四六九一、自宅神田二八一八 電信（發信）（受信）略號（キ）又は（マツモト）（トウケイ、キ）

宮內省御用達

ヤマサ醬油
九升詰樽 四升二合詰樽 四合瓶詰
美味くてキキがいい
㊟さしみ漬物にカケて甘く
㊟汁物に用ひて風味よく
㊟煮物に使つて德用なり
品質の良きこと日本一
東京に於て ヤマサ醬油と云へば『品質の良いこと日本一』なりとは三尺のお子供衆でも御承知くださる

醬油の特徵
釀造地銚子地方は本土の東端に位し太平洋上に突出してゐるため冬季は黑潮の北流に依りて暖く夏季は親潮のため涼しく四季氣候の變化が少いので溫度も比較的平均して●醱酵の關係には最も都合が好いのですそのうへ海と地勢との關係で空氣が甚だしく濕潤してゐるために香氣の散發を防ぎ釀造地として斯くの如く好適の場所は何處を搜しても又と無いので有ます銚子が僻地であるにも拘はらず古來より釀造地として發達したのは此の爲であります●就中ヤマサ醬油は此の得難き氣候を利用して三百年來實地の經驗に則り原料を精選すると共に最新の學理をも應用し銳意熱心に醇良純爽なる醬油の釀造を圖りてゐるのであります本醬油が滋養と風味に於て他に卓越して獨特の芳香と色澤を有すると共に永く貯藏しても味の變ることがないのは此の爲で夙て世間から多大の賞讃を受けつゝある所以であります

開業二百七十六年
釀造元 千葉縣銚子港 濱口儀兵衛
發賣所 東京市日本橋區蠣殼町一丁目四 濱口儀兵衛商店
東京出張所 電話浪花五〇六〇 振替東京四二三〇
販賣店なき御地の方は當發賣所へ御申越を願ひます

醬油の販路
斯くの如くヤマサ醬油は其品質の優れてゐると共に其の販路も極めて廣く殊に東京に於ける上流社會及び江戸趣味の人や味覺の發達したお方は何れも本醬油を使つて下さるのでありますそして其味の好い爲であることは云ふまでもなくおつゆなどを拵へても決して濁らない爲めに上等の料理屋では必ず本醬油を用ひ又永く貯藏に堪へるので軍艦などでも遠洋航海の際には屹度本醬油を積んで行くのであります斯う申上げると本醬油は上流社會にのみ用ひらるゝ高い品の樣に思召すかも知れませんが本醬油は薄利多賣を主義として居りますので質の好い割合に値段も廉く何處の店でも賣つて居りますそれに近頃は少し位値段が高くても好い醬油を使ふ方が經濟であることが分つて來ましたので內地に於ける著名な都市は云ふまでもなく臺灣朝鮮北海道樺太に至るまで大和民族の住む處魚の棲む如く必ず本醬油が行き渡つて居ますそして我國の醬油を初めて海外に輸出し外國人の嗜好を喚起したのは本醬油が嚆矢でありますが只今では英米佛伊濠洲支那布哇及び南洋等へも相當に輸出して居ります

◇各地の有名なる酒醬油店にて御買求を願ます◇

株式會社十八銀行
第八十五期 營業報告
貸借對照表

資產之部	
貸出金	[illegible]
割引手形	[illegible]
荷爲替手形	[illegible]
當座預金貸越	[illegible]
他店へ貸	[illegible]
有價證券	[illegible]
所有動產不動產	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

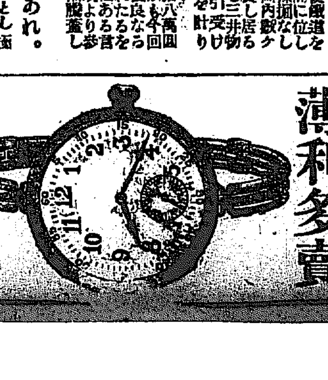
負債之部	
資本金	[illegible]
積立金	[illegible]
諸預金	[illegible]
他店より借	[illegible]
借入金及コールマネー	[illegible]
未拂利息及未經過割引料	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
前期繰越金及當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分

當期純益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]
積立金	[illegible]
配當金（年一割）	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右之通候也
大正九年一月
長崎市築町百七番戶
株式會社十八銀行
取締役頭取 永見寛二
取締役 松田英三
取締役 足立瀧二郎
常務取締役 松田精一
取締役 高見和平
同 藤瀨宗一郎
監査役 山田又三郎

定期休業日 每月二日と十七日

薄利多賣

御用の節は電話四七一番へ願ひます
京城本町貳丁目 村木時計店
電話四七一 振替京城參一九〇番

ユートピア
一名金屬磨液
呉鋼、銅、ニツケル、鍋、金銀其他總テノ金屬ヲ磨クニ手數ヲ要セズ品質ノ傷ムコトナク、然モ低廉ナリ故ニ御家庭ノ常備品トシテ一般ニ歡迎セラル
定價 一壜 一圓 半壜 六十錢 送料十八錢
京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

第四十二次帝國議會

衆議院委員會（三十一日）

所得税法中改正法律案

所得税法中改正法律案外六件委員會は三十一日午後一時十五分開會

小川鄕太郎氏　法人所得と個人所得との課税率均衡を得ざるものありと信ず如何

松本政府委員　留保金の百分の七、五に對して課税す抑々會社が留保金を設け置くは會社の基礎を鞏固にする爲めにして是れに對し課税するものなり而して個人の累進的超過所得税とは敢て均衡を失せるものに非ずと答ふ次で小川氏は課税の內容の說明を求め松本政府委員本案の內容を詳細に說明すれば小川氏は課税最低限度六百圓に對し百分の一を課税するは苛酷ならずや年額六百圓は月額五十圓なり是れに六圓を課するは其の當を得ずと質す松本政府委員外國に於ても是れに類する實例あり六百圓の所得ある者に對しては相當の負擔を爲さしむるを可なりと認むと答へ次で

高木益太郎氏　會社の留保金に對する課税の不公平を鳴らす松本政府委員是れに就ては政府當局に於ても大いに考慮し居れりと答へ尙ほ高木氏と政府委員との間に詳細なる事項に亘りて質問應答あり又高木氏と藏相との間に税制整理に關する質問應答を重ね三時四十分散會せり（東京電報Ⅱ延着）

憲政不信任案　六七日頃提出か

憲政會にては大正九年度豫算編成方針の根本に幾多の錯誤あるを認め同時に本件に關し右豫算が本會議に上程さる以前即ち六七日頃政府に對し總括的の不信任案を提出するに至るべし（東京特電）

呂運亭問題

小委員會意見一致す

貴族院各派は三十一日午前十時研究會事務所に各二名の委員を列せしめ呂運亭問題に關し小委協議會を開きたるが各委員は各其主張を執りて讓らず容易に斷案に到達するを得ざりしも前後二時間に亘り意見交換の結果呂運亭問題其の者と宮廷關係事故を一括して論ずるは憚りありと做し此二者を截然區別し宮廷關係事項に關しては關係當局をして機宜の處置を執らしむる事に大體意見の一致を見午後零時半散會せり尙右小委員會案は午後四時より各派交渉會に附議せらる可し（東京特電）

兩問題を分離　小委員會の意見の如く決議

貴族院各派代表交渉會は一日午後四時研究會事務所にて開催小委員會決定の如く法律並に政治上の呂運亭問題と禁苑拜觀問題とを分離し前者に就いては更に各派の自由問題として質問を續行するも後者に就ては關係大臣より三日の本會議に於て貴族院を滿足せしむべき措置を採らしめ解決する事に決せり（東京特電）

各派總會と承認

貴族院各派は二日午後夫々總會を開き一日各派交渉會の呂運亭問題決定案に就き其承認を得べし

歸結果して奈何

呂運亭問題に關する貴族院の意見は二日各派總會を經て政府に致さるべく政府は之れに對し如何なる態度を執るべきや不明なるも貴族院五派一致の意見なる以上若し政府が之れを認むるに難色あるが如き事あれば事態は更に重大となるべく延いて內閣一部の崩潰を來すなきやも測られず去れば政府は貴族院の提案を容るゝに吝ならざるべしとは貴族院側の觀測なるが政府側にありては單純なる釋明には應ずべきも陳謝的釋明は飽迄拒絶すべく若し貴族院の提案を容るれば政府は自ら非違を承認せる事となり自から責任問題を生ずべきを以て斷乎として貴族院の提案に應ずべからずこの意嚮あるもの如く歸結容易に逆睹す可らず（東京特電）

自治運動は廢せず　呂運亭感想談　日本當局の厚意を感謝す

呂運亭は此の程東上中の行動及び感想を或る人に語りて曰く自分は昨年十一月十四日上海を發し申勝玩、藤田九皐等氏と共に長崎門司を經て下關より乘車十九日東京に到着日本官憲の周旋に依りて帝國ホテルに入り當局及び民間の有志と會見したるが殊に古賀拓殖局長官とは三日に亙りて意見の交換を爲し稍諒解を得たるも根本問題に就きて一致の意見を見る能はざりしは遺憾の極みなり元來自分東上の目的は自治運動の動機及び經過を要路者に說明し日本政府の反省を促す爲めなりしが遺憾ながら豫期の目的を果す能はざりき併し日本當局の厚意と歡待に對しては大いに感謝する次第なり若し一般日本人諸君が斯の如き雅量を示し異れたらんには相互に得る所多かりしならんと思惟せり余は基督教の立場より自治を主張するものなるが敢て急進主義を奉ずるものに非ず余が東上中急進派は宣布文を發して余に反對せしが後に至りて諒解する所ありきされど余は當初の主張に據り今後も之れが運動を繼續する決心なりと云々（上海電報）

我行動と米無異議

幣原大使の覺書交附

幣原大使は米國々務卿に覺書を交附したるが之れが內容は米國の撤兵が決定前日本政府に諮られざりしを遺憾とすされど這は米國政府に何等他意無かりしものなるを認め同時に本件に關し日本が今後單獨に增兵を行ひ鐵道運輸計劃を續行するも米國政府は異議を唱ふ可き理由無き旨國務卿の言明を得たるは日本政府の滿足するところなる旨を記せり（某所着Ⅱ東京特電）

邦人行方不明

北樺太に蜂起せる過激派

北樺太に過激派蜂起せることは既電の如くなるが右に就き旭川憲兵隊に到着せる情報左の如し（東京特電）

北樺太に於ける久原三菱鑛業事務所は過激派の襲擊を受け邦人二百名は南樺太キビエ方面に避難せるが其の後更に消息無く行方不明となれりアレキサンドロフスクは過激派に襲擊され樺太廳より斥候隊を派遣し偵察中なり

浦鹽漸く騷亂

對ロザノフ反抗　士官生徒エスエル派に加担

浦鹽に於けるロザノフに對する叛亂は最も猛烈を極め同地士官學校生徒及び陸軍將校等は全部擧つてエスエル派に加担し所屬長官以下將校を捕縛せるが此の形勢は益々擴大しロザノフは辭職の止むなき狀態に陷れるが其の結果他方コルチヤック提督は極東三州より驅逐せられんとするに至り目下の處激烈なる戰鬪は行はれざるも萬一を警戒する爲めの我軍隊は領事館を警備し聯合國の軍隊も夫れ〳〵警備の部署に就り（某所着Ⅱ東京電報）

別報

浦鹽發某所着電Ⅱ一月二十八日浦鹽附近なるロスキー島の士官學校生徒約一千五百名ロザノフ反對の告示を門前に掲げたるが同校には機關銃十八挺を備へありて何時騷亂起るやも圖られざる狀況に陷れるを以て居留民保護の爲め二十九日午前我が陸戰隊の小部隊を軍艦より上陸せしめ又た陸軍側に於ても巡邏兵を出して警戒に任ぜしめたるが廿九日正午に至るも不穩の模樣無かりしを以て陸戰隊は一先づ引揚げたり（東京電報）

過激色彩濃厚　浦鹽の現況Ⅱ兩通譯官談

御用船新高丸にて三十日敦賀に到したる日本軍司令部附市川府中兩通譯官は交々語る浦鹽は最近過激派色彩漸次濃厚となり二十九日ゼムストヴオはロザノフに對し政權引渡しを迫りたるがロザノフは自己の勢力を恃み應ずる模樣無きを以て或はガイダ事件の二の舞を演ずるやも知れざる形勢ありニコリスクは二千[illegible]く過激派の手に歸し尙ほ同地と浦鹽との間に在るラツドリネの露兵も風を望みて全部過激派に寢返りを打ちし爲め同地に出張せる我憲兵二十五名の運命は風前の燈の如く軍司令部に於ても大に氣遣ひ二十八日高田聯隊の浦鹽到着と共に一部隊を直に同地に急派したるが其の後交通聯絡絕えし爲め消息不明なり一方浦鹽に於る同盟罷業は益々熾しく市電は消え電車は不通となり電話も總て休止の狀態に在りと云々（敦賀電報）

勘察加革命惹起

勘察加に平和的革命起り民衆は總ての將校官吏を逮捕したりと（東京特電）

米撤兵覺書發表

外務省は幣原大使の受領せる米國々務卿の覺書を發表せるが右に據れば米國西伯利出兵の目的はチエツク軍救援と露國自治の援助とにありしが前者は其目的を達し後者は駐兵に依りて其目的を達する能はざるを認むるを以て撤兵し同時に鐵道技術員も亦撤退すと云ふにあり（東京特電）

山東回答未だし

陸總長の意見聽取の上回答か

日本政府より致せる山東還附提議に對し北京政府よりは未だ何等の回答無きも北京政府は目下各省長等の意見を徵しつゝあり南方各督軍は擧つて國際聯盟に提案す可きを主張し居れるも長江筋北方督軍中には兎も角此の際日本交渉に應ずべきを唱道しつゝあれば支那政府は陸徵祥氏の意見を聽取したる上態度を決し回答し來る可しと（國際通信Ⅱ上海電報）

軍事協定廢棄と談判

段祺瑞氏は日支軍事協定に就き語つて曰く日支軍事協定は之を廢棄するを可とすべきも須く膠州灣問題と同時に談判す可く之中國に於て益ありて損するところ無しと（國際通信Ⅱ上海電報）

兩問題未定

日銀三次利上　綿布輸出禁止

物價調節問題は近日貴衆兩院に於て論議せられ政府としても何等かの方策を講ぜざるべからざる成行きとなり居れるが右に就き世間にては早くも日本銀行の第三次引上げ及び綿布輸出禁止を行ふべく既に閣議に於て決定せるが如く傳ふる者あるも元來日銀の利子引上げを政策的に利用せざることは屢々閣議に於て決定し日本銀行より金融の關係上利上げを要求し來りたる場合は大藏省に於て是れが可否を決定することに定めあるも第三次利上げの如きは未だ大藏大臣より閣議に報告なく又綿布輸出禁止問題の如きも閣議の議題に供せられたることなく將來に於ては或は實現せらるゝことあるやも知れざれども今日の處何等決定し居らざることは事實なりと某大官は語れり（東京電報）

京城勞銀昂騰　最高二十八割

近年諸物價の昂騰と一般事業界殷賑の影響とにて勞銀の昂騰は驚くべきものあるが朝鮮土木建築協會の調査に依る大正七年度及び大正八年度の京城に於ける勞銀比較左の如し

業種	大正八年 日人	大正八年 鮮人	大正七年 日人	大正七年 鮮人
大工	三、六五	二、四〇	二、三三	一、四〇
左官	四、九一	三、〇〇	三、五五	一、三三
石工	四、三三	二、三三	二、六六	二、〇〇
木挽	三、五五	三、〇八	二、三三	一、三三
瓦葺	四、六六	三、〇〇	三、一〇	一、〇八
煉瓦	三、八八	二、九一	二、六六	二、三三
ペンキ	三、五五	三、一七	二、〇八	一、三六
井戸掘	二、八三	二、〇八	一、八三	、九九
表具職	二、六六	二、〇八	一、八三	、九六
車製造	三、五五	二、五五	一、八八	、九六
鍛冶職	四、五五	二、四〇	二、〇八	一、五五
亞鉛葺	四、三三	二、九一	二、三三	一、四四
平人夫	二、六六	一、四四	一、五六	、七五
仲仕	三、五五	二、四〇	一、七五	一、五五
疊職	三、三三	…	一、八三	…
桶職	三、〇〇	…	一、六六	…
土方	二、六六	…	一、六六	…
チゲ	…	一、〇八	…	、七五

右表の中木挽、平人夫、仲仕及び鮮人の技術を要せざる純筋肉勞働に從事する者に於ては二十割以上二十六割の昂騰を示し又比較的技術を要する方面にては鮮人瓦葺職の二十八割及び左官の二十六割は昂騰の著しきものなり

鮮鐵併合　久保滿鐵理事談

年來の宿題たる鮮鐵の滿鐵併合問題は原首相と齋藤總督水野總監の熟議の結果大體合併說に纏まりたるもの如しと東電は傳ふるも未だ本局には何等の公電も無し假りに決定したりとするも併合は當然の事なれば驚く程の事にもなく殊に鮮鐵首腦者何れも東上中なれば殊更本局に打電する必要無からん予は鮮鐵依託經營の當初より何れは併合さるべきものと信じ唯時期の問題なりと思惟しゐたり滿鐵としては[illegible]併合は滿鐵より希望せしとも無く事理に應はるべき運命を有するものと信じ政府が鮮滿の交通政策上又大陸發展の經濟政策上併合を有利なりと認むれば併合を斷行すべく時期尙早なれば決定を見ざるべく唯政府の意見にお任せするより外なかるべし

政府食糧買付問題

‖食糧輸入獎勵施設の誤解　生田總督府商工課長談

昨年の旱害以來朝鮮の食糧品不足を見込み總督府は昨年來食糧品に對する輸入税の免除及び運賃の低減並に貯藏倉庫の建設等諸般の施設を行ひ朝鮮に入る可き食糧品に對しては當業者の利益を圖り

輸入を促進し食糧不足を調節せんとせるが近時一般當業者は之等の施設を以て總督府が滿洲に於て多大の食糧を買付け之を朝鮮に入れんとするの前提なりとして將來價格の變動を恐れ食糧の買付けを手控へつゝあり右に就き生田商工課長は語りて曰く「此點に關しては殖産局長談として新聞紙上にも見はれた如くであつて總督府が一般當業者が打擊を受る樣な事は爲さざる考へである大商人間には此間の消息がよく諒解され

何等の不安をも感じては居ないが近來一般には昨年來執り來つた當局の食糧品輸入獎勵に關する施設がよほど誤解されて居ると見え買付を手控へて居るのが爲め輸入の圓滑が期せられないとなれば却つて惡結果を貽す事となるのであつて憂ふ可き事であると考へて居る先般滿鐵に貸付した食糧倉庫の如き貸付條件として若し總督府に於て必要を認めたる際は其の半數を何時にても提供する事と云ふ項目があるが之を以て直ちに其の倉庫の半數に充滿する丈の食糧品の買付を行ふものであると解するは甚だ迂濶な事であることでも唯當局で費用をかけた營造物であるが爲めに當局がそれ丈けの

權利を保留して置いたが爲めに過ぎぬ災害救濟の爲め輸入せんと考へて居るものは唯高粱のみであつて高粱は從來朝鮮では燒酎釀造の原料に使用して居たものである災害地の貧民に見て高粱も彼地で食料として攝取し得るものである事が判つたので尤も貧民には何程の食料として用ひらるゝかは疑問であるとしても需要の成績を見て輸入して見たいと思つて居るのであるとても一般食料價格に變動を及ぼす程度のもので無い事は明かである以上の如き事情であるので當業者も此際誤解を解いて欲しいと思ふ

蠶業技術官

同日總督府に於ける各道蠶業主任及び各原蠶種製造所主任會同は二日午後九時三十分總督府第二會議室に於て開會し西村殖産局長は別項の訓示を爲し終りて橋本新任勸業模範場長は一場の挨拶を兼ね蠶業獎勵の必要並に當業技術官の之に對する用意に關して陳述する處あり正午休憩し午後一時よりは鶴原農務課長議長席に着き各管內の蠶業狀況に就き聽取し午後四時散會したり同日程左の如し▲二日午前訓示聽取事項▲三日午前聽取事項打合事項▲四日午前聽取事項及打合▲五日打合事項▲六日指示及注意事項

殖産局長訓示（一）

蠶業技術官會同席上

今回各道の蠶業技術官を召集し各道蠶業の施設の狀況及之が成績を聽取し併て諸般の打合せを爲し其所見を交換するの機會を得たるは本官の欣快とする所なり惟ふに朝鮮の蠶業は逐年異數の發達を遂げ產繭額約十二萬石其の價額約一千萬圓に達し又生絲約二百萬圓の移出を見るに至れるは是れ畢竟歷代當局者及關係當業者の內外相呼應して鋭意奮勵努力せる結果に外ならず本官は此の機會に於て各位年來の盡力に對し深厚なる謝意を表せむとす　朝鮮の蠶業に關する各種の施設及其の指導獎勵に付ては明治四十五年訓令第十一號を以て其の大方針を示し尙機會ある每に指示又は注意する所ありたりと雖時勢の進運に伴ひ將來に亘りて改善を要するもの尠なからず此の機會に於て所見の一端を述べんとす農家の副業として蠶業の必要なるは茲に論を俟たざる所なり朝鮮に於ては古來蠶業の素地ありと雖も斯業の經營尙ほ幼稚なるを免かれず故に其の改良發達を圖る上に於て先づ第一に努むべきは彼等農民をして蠶業の必要なる所以を理解せしめ其の思想を涵養し洽く指導獎勵の趣旨を普及徹底せしむるに在りとす凡そ獎勵事項の何たるに拘はらず當業者をして先づ其の獎勵事項の性質目的並利害得失を諒解し其の適從する所を知らしむるは各種獎勵事業の根本にして一度當業者にして其の效果を收むる樣になれば其の實績は著々として擧るを期待することを得べし若し指導獎勵の局に當る者にして其の本を忘れて其の末に走り徒らに事功を收むるに急にして却て當業者の理解を基礎とすることを閑却せば假令眼前當面の進歩を僥倖することを得んも其の成績は恰も砂上の樓閣の如く意外の頓挫を招來することなきを期せざるべし若し一朝誤て其の氣勢を挫折せんか其の恢復の爲に更に幾何の歲月を要すべきや知るべからず諸君の深く注意すべき所なり蠶業上獎勵施設すべき事項は固より多種多樣なるべし雖時代の民度に適應せざるの施設は名實共に善美なりと雖其の奏効を期することを難しとす之を現今の民度に徵するに斯業に關する獎勵施設は可成全局[illegible]項を選みて徒に多岐に陷るの弊を避くべく其の必要と認めて實施する事項に付ては成るべく有效適切の方法を選みて所期の目的貫徹することを期すると共に又一面出來得る限り其の手續を簡易にし當業者をして其の煩を感ずることなからしめ最も入り易く且行はれ易き方法を採るべく又各種の施設に付ては道は專ら其の大綱を握りて計畫監督の責に任じ其實行の細目及直接の指導獎勵の如きは成るべく郡島をして其の責任を負はしめ上下各機關の系統的且組織的活動に依り相俟て全局の目的を達せむことを期すべし夫の各種補助事業の如きは徒らに其の事項多岐に涉りて零細の補助を爲さんよりも寧ろ其の補助金を重要の事項に集中して確的なる效果を求め其の效果の現はるゝに從つて其の一を減し更に他の一に及ぼすが如くせば其の效能却つて多かるべし

現株發起人會

創立委員決定　各地株式割當

京城現物市場の發起人會は二月一日午後二時より朝鮮ホテルに開催出席者は內地人側發起人釘本、古城、和田、常田、中友、勸田、有田、（以上京城）大橋（平壤）大池（釜山）富田（鎭南浦）加來（仁川）細谷（元山）松井（木浦）大邱、群山缺席、鮮人側は趙鎭泰、白完爀、芮宗錫、丁致燮、閔哲勳、白潔洙、李炳學、李圭正氏等にして釘本氏富田氏等より出願後許可指令を受くるに至るまでの經過報告あり次いで創立委員の選擧に移り委員長に釘本藤次郎氏を委員に田中友吉、古城管堂、和田常市、天日常次郎、富田儀作、加來榮太郎、趙鎭泰、芮宗錫の諸氏を擧げ創立事務たる株式の公募其の他の一切を前記委員に一任する事に決定次いで一萬五千株の各地分配を附議し各商業會議所所在地の人口、府税、營業税その他を參酌の上釜山平壤仁川大邱元山鎭南浦木浦群山の順に決定可及的速かに創立事務を進むる事を申し合せ花月に懇親會を開き散會したり

軍醫部長榮轉（朝鮮軍）

軍醫部長佐藤恒丸博士は今回東京赤十字社病院長に榮轉來る十日頃赴任の筈なるが後任は第一師團軍醫部長軍醫監山田弘倫博士に決定近く來任すべし

○軍司令官會葬　二日執行されたる故李根湘男の葬儀に際し宇都宮軍司令官は花輪を靈前に供へ古城副官を代理として會葬せしめたり

○旅團長教育巡視　步兵第四十旅團長奥田爲煕少將は千綿副官を隨へ管下步兵聯隊の教育巡視の爲め五日步兵第七十九聯隊に臨み將校教育一般教育准士官下士教育を視察し六日龍山發七日大田部隊九日十日大邱部隊に臨み十二日全州守備隊を視察し十三日歸城すべしと

○風間氏退任　朝鮮電氣興業株式會社の取締役風間禮助氏は今回一身上の事情により退任の事となれりと

公會私會

▲陸軍記念日打合會　陸軍記念日も近づきたるを以て陸軍側にては三日午後一時より軍司令部に於て右に關する打合せ會を開催すべしと

興鐵の本社（朝鮮興業）

興鐵株式會社にては曩に本店を[illegible]に置く筈なりしも二日開催の創立總會に於て定款を改定し平壤に置く事とせり

野砲兵現地戰術（龍山）

野砲兵第二十六聯隊將校は和田大隊長統裁の下に三十一日より義州九里島九連城に於て現地戰術實施中なるが四日を以て終了し五日夜歸城すべし

仁川期米新甫　發會稍硬調

仁川期米の四月限新甫は休日前下過ぎの反動と不作を材料とし發會稍硬調を呈し二十五丁上寄の四十七圓七錢と生れ高値二十三錢安値七圓丁度止め十五錢なりしが大阪新甫は廿丁下寄の四十七圓九十九錢の發會電報につき仁川は多少割高の觀ありと

朝鮮興鐵成立

朝鮮興業鐵道株式會社創立總會は二日午後二時より東拓樓上に於て開催せるが松平委員長の開會の挨拶あり當日出席者及び有効株數七萬七百七十四株同人員四百二十九名にて引續き松平子を議長に推し更に發起人の創立事項の報告並に定款確定の件取締役監査役報酬の件を附議し其の結果取締役監査役選任の件は委員長指命に一任し津田鍛雄、原邦一、吉田英三郎、牧山耕藏、白完爀の五氏取締役に神田長平氏常務取締役に松平直平、賀田金三郎の兩氏監査役に就任し更に檢査役に賀田直治、高橋久吉、伊東四郎の三氏を擧げ一時休憩し其の間に檢查を遂げ檢査報告ありて午後三時散會因に社長は當分之れを置かざる事となれり

人事消息

▲西田師團參謀長　二日新義州へ[illegible]
▲迄田師團經理部長　同上
▲鈴木定吉氏（步七八大尉）今回步兵第七十八聯隊大隊副官に補せらる
▲片岡龍雄氏（步兵大尉）今回步兵第七十八聯隊附に補せらる
▲山本貞利氏（步七九少佐）釜山より歸任
▲山口嘉氏（步七九大尉）同上
▲小川直造氏（步八〇少佐）來城
▲石原彌助氏（步七七少佐）同上
▲永富逸郞氏（第二十師團司令部附）大邱に出張中の處一日夜歸城
▲中村又吉氏（騎兵大尉）二日釜山より來城
▲厚東篤造氏（東京砲兵工廠技師）三十一日夜來城[illegible]視察し一日夜奉天に向け出發
▲小泉策太郎氏（代議士）二日朝山上臨鐵行にて北行（釜山特電）
▲天日常次郎氏（實業家）同上
▲中村彌氏（明治生命京城出張所長）二日朝南大門驛發列車にて東上（二週間の豫定）
▲矢野菊松氏（內國通運京城支店長）同上
▲伊吹潤氏（朝鮮殖產銀行重役）二日入城巴城館へ
▲松村良太郎氏（新義州木材商組合）二日朝入城不知火へ
▲大橋恒藏氏（平壤實業家）一日入城
▲伊東四郎氏（朝鮮殖產銀行理事）一日朝來城
▲藤原藤若氏（朝鮮及滿洲社長）內地旅行中の處一日夜歸城

重要電報　號外にあり

寸鏖

日本の內閣も議會の難關にぶつかつて大分危い形勢であるが米國の內閣も愈々程綻裂が入つたらしい▲こ云ふのは國務卿ランシング君の辭職が傳へられて居る事だ[illegible]此の噂もある▲此兩人が[illegible]ウイルソン君の政七年間の閣員更迭は合計十[illegible]となり[illegible]繼ぎ委風の中心に捲込まれ[illegible]▲最近の一米紙の報道によると此內閣動搖の原因は遠く[illegible]イアン君の辭職の時に發して[illegible]ウ君の悪感たる大蔵卿マカドウ君の辭職の如き今尙ほ國民から一大奇怪事を以て目されてるが此のストームの中心は矢張りハウス大佐だ相な▲巴里會議のウイルソン君の世界的[illegible]實際偉大なもので[illegible]ンと併稱されたものだ▲處が近頃自身は病床に親しみ內閣は動搖し反對黨の攻擊は益々[illegible]樣なので晩節を完うする事は[illegible]

府星の籠

支那の將來　隈汀生

外國の支那干渉は單に時間の問題なり。南北の妥協成るが如くにして成らず、依然內亂を事とし、政客は國を忘れて己れの利を圖り、學生は學業を廢して排日運動に熱狂す。支那は斯の如くにして一歩一歩衰亡の運に傾きつゝあり。若し今にして悟る所なくんば、國を擧げて今の上海に於ける外國人居留地の如き狀態を見るに至らんか。

墨西哥と支那

墨西哥は面積殆ど我に三倍する共和國なるも、黨爭常に絕ゆず、政界紊亂して、政府の更迭は、恰も走馬燈を見るが如く、一八三五年米國の干渉を受けて之に反抗し、一八四六年兩國開戰の結果、テキサス、ニウメキシコ及びカリフオルニアを米國に割り、僅に金一千五百萬弗を受取ることゝなれり。（一八四八年二月二日和議成る）爾來七十餘年、國民猶は紛爭を事とし、國內は常に慢性的革命の狀態に在り。支那も亦一九一二年二月以來、共和政體を布き、自ら中華民國と稱し、米國人は之を『姉妹共和國』とか、又自國と相比べて『太平洋對岸の兩共和國』とか、頻りに之を褒めそやせども、其の現狀は前に述ぶるが如し。頃日朝鮮の靑年學生中には、往々共和政體を以て最も多く人民に自由平等を與ふるものなりと信ずる者あり、依つて茲に墨、支兩共和國の實例を舉げて其の蒙を啓く。

米國の議會政治

余の知る所を以てすれば、英國の議會政治は、國民の意思の發表、國民の政治思想の發達として、我等に模範を示せるもの〻如し。而して議會政治の執行機關としては專門的技能を有する優秀なる官僚を用ひ、其の政治に於て能く民意を尊重し、所謂デモクラシーの眞義を發揮すること殆ど遺憾なきもの〻如し。夫の一九一一年八月、議會が上院の權限を縮少すべき法案を可決したるは其の一例にして、民衆的精神が英國政界に溢るゝ大潮流なるかを知るに足らん。『國王は統治し給へども、支配し給はず』『國民は革命に依らずして立法に依る』と誇稱する故なきにあらず。加ふるに、政治外交界に於て其の偉大なる人物に富めることは恐らくは世界列强に冠絕せるならん『ユニオン、ジヤツクの翻へる所日沒を見ず』の語は、巴里講和會議の後に於て愈々其の然るを見る。省みて自ら思ふ、日本は其の地理的關係に於て東洋の英國と云はれ、其の立憲君主國たるに於ても亦相同じ、知らず我が國今日の政治家、外交家、能く英國の其れらに對して自ら愧づる所なきを得るや否や。

デモクラシイの語義

元來デモクラシイとは、デイモス（人民）のオウトクラシイ（獨裁政治）と云ふ意味である。故に本來は政治が民衆に依りて直接に運用せられ、若くは支配せらるゝ政體を云ふのである。即ち古代に於ては希臘の或る州に行はれ、又近代に於ては瑞西及び米國の多くの都會若くは州に行はれて居るやうな政治である。有名なる米國大統領リンカーンは、デモクラシイを解釋して曰へり『デモクラシイとは、人民の爲めに、人民に依りて行はるゝ、人民の政治なり』と。此の語簡約なれども、能く其の意義を表はして居る。

ダヌンチオ遂に來らず

伊太利の熱血詩人にして極端愛國主義者（ショヴイニスト）なるダヌンチオが、羅馬東京間の大飛行を斷念し、フユーメに於て五種の新發兵を動員しつゝあり、とは一月廿八日發巴里よりの電報なり。ダヌンチオは必ず今回の大飛行に加はらざるべしとは、余が最初此の計畫の發表せられし頃より、已に早く我が專門學校學生の間に答へたる所なり。今やアドリアチツク問題は、伊太利對ユーゴー、スラヴの會議の重大問題たり。此の問題の未だ全く解決を告ぐるに至らざるに、フユーメ侵略の發頭人にして且つ實行者たる氏が、豈に悠々羅馬東京間の飛行の一隊に加はりて自ら我を助けるの暇あらんや。（一月卅一日稿）

浦鹽叛軍の手に[illegible]

[illegible]過激派[illegible]戰

自治[illegible]取消撤廢許可

[illegible]

大井西伯利派遣軍司令官は三十一日ロザノフ將軍に對して左の告示を公布せしめたり[illegible]チエツク軍を無事本國に引き揚げしむる迄の間日本司令官は[illegible]（某所着Ⅱ東京電報）

……況に就き……の調査に據れば其の輸移出總計三百三十萬八千四百十二圓にして……前年同月の四百三……に比し二百五十六圓に比し……十七萬八千八百六十三圓の大激增たり

輸出概況 翻つて當港……なく輸出の旺盛を極めたるに反し昨年は同品全く凶年の災に遇ひて年内に相場立たざるのみならず……の出荷をして相當ならしめたるの觀ありしも到底前年の白豆のらざりき次ぎに木材の輸……品類なり昨年度の出品は鯣、明太魚、鯖等比較的……が許さざるものは産界は甚大なる打擊を被むるに至れり其の他の輸出品に就て米乾魚、銅鐵、石炭、肥料等に於て六十一萬餘圓の減退を來せるなることは明かなり

輸入概況 昨年中に於けりと云ふ可く前年度に比し諸物價著しく其價格の騰貴すると同時に當地に於ける……も膨大品、打綿、晒金巾、鐵管類、諸機械類等は輸入品中主なる增額品とし其の他に於ても多少の增額を……餘萬圓の大激增を見たるなる可し(釜山)

蒙古米産三千石

樺甸鄭家屯通遼が先驅

際涯無き未開拓境

昨年初めて米作を試む

人口の增殖と物價騰貴に伴れ食糧問題の火の手益々我が同胞を脅かし今や政府當局に於いても少からぬ苦心を爲しつゝあるは言ふを俟たず、外米の輸入、朝鮮會社の設立等喧しき折柄外務省に於いては岩村前鄭家屯領事の復命に基づき滿蒙農作に關する事業を施行するとか、又陸軍に於ても馬糧に麥の代用として高粱を使用せしむべしとか爲政者乃至識者の著眼點が期せずして大陸の上に集中さるゝに至つた、所で我が蒙古に於る米作が益々世人の注目するところとなりたるも亦偶然ではあるまい、明治四十年の頃より吉林省長春附近で省内第一の米作地と稱されて居る樺甸を中心に長春附近隨所に米作に着手せられて居り現に支那人十一戶朝鮮人七戶百六十六人にて營農せるが其面積約百五十町步の水田を有し昨年の收穫額は二千二百六十餘石の多きに達して事實上米作に成功せるのである尚米價の騰貴高粱、大豆、粟等を栽培するよりも利益が多いから今後一層盛んになる模樣である今尚は邦人の足跡繁からざる東蒙古に於ては鄭家屯の東南六十支里双山縣に於いて一日本村を建設して農業經營を爲せる藤守次氏の太來農場では昨年初めて數百町步の内灌漑の便ある七十町步に米作を試みて糯三百石を收穫して居るし通遼縣(白音太來)西南三十五支里の地に農場を有せる早間正志は約百町步の面積にこれも作したるに約七百石の收穫あり其他滿蒙茶店の支那人經營農場に於ても約五十石の收量ありたり殊に昨年は滿蒙一帶に近年稀なる大旱魃なりしため稻の枯死するもの多く成績良好ならざりしが本年は各農場共に一層事業を擴大すべく其他日支人農場に於ても米作に着手すべく殊に大倉男と張作霖の合辦事業著手の上米作に力を注ぐに至らんか年と共に蒙古に於ける米作は旺盛を來すべく此の廣漠たる領土中にはさしたる人工を加へずして

直に水田となし得るもの百萬天地即ち我六千町步ありとは專門家の言なれば昨年初めて豐穰したる米は我國食糧問題の上に一大福音を與へたるものにして蒙古の開發愈々第一期に入る者と謂ひつべし(長春)

軍隊演習に於ける保健食糧を論ず(三)

第二十師團司令部 串地二等主計

次に温量は身體維持の需要なりと雖も偏一の食素のみより之を供給して滿足すべきものにあらず即ち燃燒作用は食素身體に吸收せられ同化作用をなしたる後温及び活力發作の爲めに起し來る身體各部の消耗現象なるを以て其の燃燒こなる可き材料即ち食素も亦身體組織中に燃燒せらるべき成分と共に燃燒し去らる可き消耗分量とに基づき供給せざる可からず茲に於てか各食素の割合を研究するの必要を生じ滋養攝取と共に保健食量決定の基礎をなすものなり而して營養率とは含窒素の發する熱量と無窒素食素發熱量との比にして森博士の研究せられたる吾が國兵士の營養は

蛋白質	七一瓦	二九一カロリー
脂肪	一五瓦	一二七カロリー
含水炭素	五二五瓦	二一五〇カロリー

にして營養率は $\frac{137+2580}{291}=1:8$ の算式を得たり又

蛋白質の 日需量は如何に三食に分配すべきやといふに朝二〇% 晝四〇% 夕四〇%の割を以て供給するを可とす然るに演習間は辨當を攜行する爲めこの原則は實施しがたき感あり而して茲に食物は必ず日々平均し其の日需量を供給するの要なきことゝ是なり蓋し其日攝取せる多量の養分は全部其の日に消耗すべきものにあらずして幾部を體内に蓄積し逐次消耗するものなるを以て其給養にありては一週間に於ける攝需の總量に於て足れりとす機動演習の如きては其の營養の範圍を脫せざる物質の代謝の盛んなる時機に於ては其の限度を縮少して三日以内に調節し供給するを適當と思考せらる

溫量補充と適當なる食品

溫量補充に要する食品には種々ありと雖も衞生上軍事上經濟上の諸要求を備へたるものは自然其の數を限定せらるゝものなり左に順序を追つて其の品種を決定せんとす

(一)、衞生上の見地よりすれば食物は常に單食よりも雜食を宜しとす殊に動作性食品と植物性食品の混用必要なるは今更喋々するの要なしと雖も最近大戰中獨逸に於て研究せられたる新學說に述べんに(イ)蛋白質の營養上の價値は其の種類に依り差異あることなきことを以て毫も肉類を攝取する能はずと雖も蛋白質の缺乏を生ぜしむ可からず(ロ)脂肪と含水炭素とは互に代替しうるものなれば脂肪を全然缺くも恐らく生活上支障なかるべし(ハ)魚肉は其の營分獸肉におとるものにあらず(ニ)肉汁は純粹なる嗜好食品にして營養價値なし而して

機動演習 中は勞働激迅に因し疲勞困憊甚だしきに依り消化器機能亦遲鈍せるため可成的吸收の容易なるものを要するや平時食の比にあらず

(二)、軍事上に於いては平時の演習は實戰的にして能く實況を示すものなれば食物亦之が要求に合致せざる可からず而も或は攜帶し攜行し或は追送に待つもの多きを以て努めて耐久性なれど調理簡單に便なるものを要す加ふるに士氣を鼓舞する目的を以て可成的溫食を必要とす

愈々元山に中學校

議會通過後直に起工乎

目下敷地選定中

北鮮に於ける中學校設置問題は元山及び咸興との間に殆ど爭奪的の觀ありしが愈々元山に設置す可く決し既に大正九年度豫算に計上され居りて今明議會の通過を見ば直ちに之れが工事に着手する程度迄進捗し居れる由にて唯問題とす可きは該敷地にしも當局よりは元山府尹に對し敷地の選定方をも含めたる由なれば府尹は卅日同校設置に關する委員等を商業會議所に招集し諮る處ありたるを以て龜谷委員長の指命に依り敷地選定委員を推し更に三十一日委員佐藤直太郎杉野多市小林儀三郎西田常三郎本間卯之吉の諸氏は府廳に集會同敷地候補地選定に就き協議する處ありたり(元山)

不動産担保貸開始

哈市中國交通銀行支店

哈爾賓に於ける金融はルーブル下落後非常に逼迫し市民の苦痛甚だしく殊に商人等は地方銀行より資金の供給乏しく貨幣の流通圓滑ならざるが故に中國交通兩銀行に頼り營業上の救濟を計らんとすれども兩行は從來緊縮の方針を取り該商人中小資本を以て經營せる者は假令擔保品ありと雖も融通を肯んぜざりき然るに日本側銀行は此機に乘じ積極的に活動し大小商店の別なく土地建物を擔保として巨額を貸出し最近二三箇月間に同地方商店の約半數に融通せり其結果金票の勢力日々盛大となり日本側銀行の營業は繁昌し北滿の金融は日本側銀行より左右せらるゝのみならず同地の土地所有權亦該銀行より擔保を受くるに至れり依つて中國交通兩銀行は同地の商人が近來大洋元を本位とし取引することゝ日本側銀行の活動とに鑑み一は國幣を流通し他は商店等の要求に應ぜん爲不日不動產擔保貸付を開始し市場を救濟すべしと云ふ

加奈陀銀貨品位引下

加奈陀銀貨の純銀を含有する割合は九十二「パーセント」半にして米國銀貨の九十「パーセント」又歐洲諸國の或もの、八十「パーセント」なるに比し遙に其上にあるは紐育に於て之を賣却するに當りては五仙の割引を爲さゞるを以て加奈陀銀貨は寧ろ鎔解して銀塊と爲して取引する方却つて有利なりされば加奈陀銀貨は從來既に兎角鎔解せらるゝ傾向を有したものが近時世界の市場に於ける銀貨が騰貴するに伴ない益々之を鎔解するの傾向を生じ從つて加奈陀銀貨に對する需要莫大にして紐育に赴く銀貨のみを以てしても尚甚だ巨額にして爲に加奈陀造幣局は其製造に多忙を極めつゝあるに拘らず一方には其需要を充す能はざると同時に一方には之が製造を勵むことも利益する所なきを以て近來加奈陀に於ては其銀貨の品位引下の議を生じ其如何なる標準まで之を引下ぐべきやと目下之が計畫中なり但し品位の標準相異なる二種の貨幣を同一年内に發行製造するは兩國の政策上不利なるを以て多分今年中に入りて後之を實行すべしと云ふ

鮮滿片々

奉米輸出反對

東三省米輸出に就ては保張使よりの照會なく懸案中なるが奉天商業界は一旦米輸出を許可せるが諸物價日に昂騰し省民の生活大困難を來し遂には日本の轍を踏むに至るべきのみならず日人漸增して水田を經營し恰も朝鮮と同樣の運命に陷るべしとて北京政府に對し大反對を宣請せり(哈爾賓)

滿洲新設會社

大正八年度中全滿洲新設事業會社數は株式會社二百十四合資合名會社二百計三百十六社の創社を見たり其の公稱資本額は株式會社二億二千三百五十七萬九千圓合資合名會社九百廿二萬九千圓總計二億三千二百八十萬八千圓拂込資本額六千五百十二萬三千七百五十圓に達せりと更に之を營業種別上より見る時は銀行信託金融業の企業最も多數を占め次いで製造化學工業貿易商事運輸倉庫業と云ふ順序にて礦業釀造業等僅少なりと(安東縣)

咸南蠶種組合

今回認可されたる咸鏡南道蠶種組合は組合長金景熙副組合長三宅恐治、評議員岩田敏太郎、朴長彈、金正龍、許文煥、蔡遂殿にして組合員は一致協力の上蠶種の製造又は販賣上の弊害を矯正し斯業の改善を圖り共同の利益增進を以て目的とするものなり(咸興)

中外電氣增機

中外電氣株式會社全州支店にては既報のごとく現在の發電機にては到底一般の需要に應ずる電力を供給すると能はざるを以て更に今一基の發電機を据付くる計畫にて許可申請中なるが近々許可の指令あるべき筈にて四月頃に到らば機械の据付を終了する筈なるが機械增設後に於ては約二千燈を附設し得る見込にして供給先は勿論全州並に輕鐵沿線裡里等なるが尙電力の餘裕あらば工業用にも供給する計畫なり(全州)

賣買保證減額

群山米穀商組合市場に於ける延賣買契約保證金は嘗て騰落甚だしきに鑑み百石に對し二百圓より三百圓に三百圓より四百圓に進み居たりしが近時米價は久しきに亘りて釘付狀態を示し從來五錢刻みをさへ面倒がりし商習慣は二錢一錢をさへ爭ふに至りたる折柄迚も相互四百圓の供託の必要なしと認め廿六日立ち會より三百圓に減額することなれり(群山)

釜商議豫算

釜山商業會議所大正九年度歲入出豫算は三十日の評議員會に於て修正の結果として歲出の部合計一萬六千六百四十八圓歲入の部合計一萬六千六百四十五圓にして之を前年度に比較するときは歲出に於て五千六百四十六圓歲入に於いて五千六百四十五圓の增加を示せり(釜山)

大連より

支局 一記者

電信値上決定

關東廳通信管理局にては明年度より滿洲相互間及び滿洲內地關係の電信料金の値上を爲す事とし九年度豫算に計上したる由にて其の引上率は豫算決定次第發表を見るべしと

遊興改稅反對

大連市に於いては現行特別稅即ち遊興稅法に對し、內閣各地の狀況を參酌して適當の改正を加ふる事に決し目下之が準備調査中なるが之を知れる三業組合側は又復反對の氣勢を昂め來り頃者之が爲め委員を擧げて反對運動に就き專ら方策を巡らし居るもの、如し

公債不正暴露

帝國公債、明治公債の大連支店及び大連債券株式會社の債券月賦販賣に關し不都合の點あり、豫て當局に於て調査中の處二十九日附關東廳は右三社に對し營業停止を命ずると共に直ちに司法權の發動を見たるを以て、各責任は檢擧さるべきが、大連債券會社は昨年十一月解散し目下清算中にして、又帝國公債は現任者に關係なきもの、如く前任者店長に係るものなりと云ふ

演藝案內

大正館 櫻井町 日本活動寫眞會社代理店 電話八七三
當る一月三十日より特撰映畫提供
◎實寫『强力者の筋肉』長尺
◎ニコニコ喜劇『乳母の艶』長尺
▲泰西活劇『蜘蛛』全三千呎
▲舊劇尾上松之助必死的大奮闘劇『今戸十八斬』一文字 松之助『荻江松五郎』長正『踊師匠菊江』に扮したる……
▲新派悲劇『紅つばき』全卷七 山本、衣笠一派特撰新作……

浪花館 京城明治町 電話二六〇
女流浪花節福光子一行
當る三日より毎日午後六時開演
△雪の曙 東田
△女俠客玉川お芳 吉山
△左の小刀 京軒
△國の花 桃平
△一心利生記 三河屋
△休川の雪 富士
△カ士の傳 ……
△義士傳 ……
△相撲大作 ……

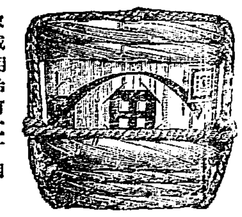
喜樂館 本町一丁目 有樂館改 電話五九七番 二席
當る一月三十日より三大映畫提供
▲賓寫『英領ビルマ象の仕事』
▲滑稽『衞生家』
▲日活京都派特作天下御免日之下開山 舊劇『明石志賀之助』……
▲……喜劇『自殺倶樂部』全三千呎
▲新派悲劇『母の心』全七卷 東京日日連載小說故春葉先生大傑作……

壽館 本町二丁目 電話一〇五〇
女歌舞伎中村鯉登一行
當る二月三日より午後五時開場
▲壹番目 本朝二十四孝
▲二番目 彥山權現 大序より狐火迄 六助住家の場

黃金館 黃金町 電話二六三七
天然色活動寫眞株式會社京城釜山一手特約代理店
△當館月卅一日より三日間限特別公開 ……『生の輝き』全四千五百呎 ……

本船乘組員ニシテ上陸シ各商店ニテ買物ナシ又ハ飲食店ニテ飲食スルモ本船長ニ於テハ支拂ノ責任無之候
一月三十一日
仁川港碇泊米國汽船
タイガー號 船長 デビス

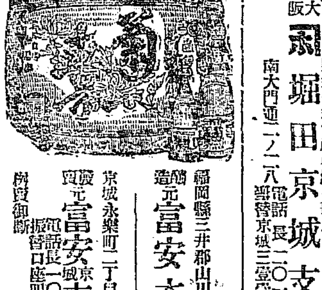
資本金參百萬圓(明治三十八年設立)
當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行
頭取 男爵 李允用 專務取締役 韓相龍 支配人 張弘植
電話長六二〇、一〇〇一 振替口座京城五番
支店所在地 水原、平壤、東京、東大門、大田、開城、南大門、釜山
出張所所在地 東萊、平壤大和町、西大門


宮內省御用達
千葉縣銚子港 銚子醬油株式會社釀造
ヒゲタ醬油
代理店 京城明治町二丁目 山邑酒造株式會社京城支店 電話長八四九番・一四五四番 振替貯金口座京城七五番

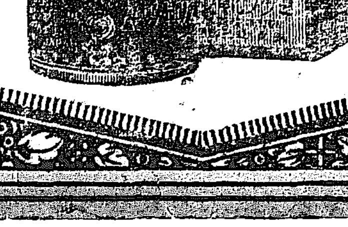
イケダ小兒內科病院 池田手雄
京城三越呉服店前へ入る旭町四丁目 電話(病院二三四番 自宅三〇〇〇番)

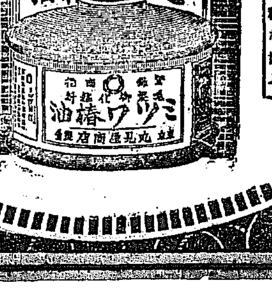
高周波電氣治療 KS式デアテルミー
療法種目 透熱＝紫外線＝放電 X光線＝冷灼＝美容
適應症 關節諸病、諸神經痛、諸リウマチス、胃腸諸病、肺炎、肋膜炎、喘息、糖尿病、夜尿症、子宮及附屬器病、痔病、攝護腺病、睾丸炎、男女生殖器不能、便秘、下痢、腳氣、發育增進、手足凍血症、痔核、諸皮膚病、肩凝、齒痛、耳鼻咽喉諸病、男女生殖器病、肛門病、腦病、頭部皮膚病、感冒、肺結核、オゾン發生、空氣殺菌、耳鼻諸病等、人體透視診斷、レントゲン治療等、外科無血手術、美顏法、あざ、ほくろ、いぼ、いれずみ等の除法
時間 毎日自午前十時至午後五時
實費 普通一療法美容術共 金貳圓以上 X光線療法 金拾圓以上
京城日報社代理部

內科 胃腸病 診察夜九時迄
石川醫院 京城本町一丁目 電話一二七九、二〇九番

優等清酒

福岡縣三井郡山川村 釀造元 富安本店
京城永樂町二丁目 發賣元 富安支店 電話長一〇三九番 振替口座四三九番

ストーブ用石綿板
暖房用石綿粉
扇印及各種塗料
水道瓦斯用
バルブ・コック類
其他繼手類一式
多數入荷 在庫豐富 價格低廉
關西ペイント株式會社朝鮮總販賣店 日本ペイント製造株式會社朝鮮代理店
大阪 堀田京城支店 南大門通一ノ二八 電話長一〇一九番 振替京城三〇三番

優秀なる特徴を有せる最も完全無缺の
專賣特許 ◎ミツワ靴クリーム(みつわ・くつくりーむ)
黑、赤兩種あり 定價一個 金三十錢
從來の靴墨靴インキ靴クリーム等は、唯靴の色艶を美しくすることを主として、皮革の保存耐久に留意したものゝ甚だ少ないやうです、本品はこれと反對に皮革の保存耐久を主として、美しい色艶をも充分に現すやうに研究されてゐるもので、最も完全無缺の優良な靴クリームであります。
特徵
一、皮革の保存耐久に有效な成物質を配合せること
一、耐水性の完全なること
一、塵埃を附着する粘着性なきこと
一、少量を以て十分美しく磨かれる故經濟的なること
一、磨き上げた光澤の艶やかなること
一、一回塗布すれば靴を常用しても三四日は同樣の色艶を保つこと
一、保存中變質の憂なき故使用し盡されること
一、容量他の靴クリームより多きこと
賣捌店 靴店、洋品店、化粧品店、雜貨店、酒食料品舖、文房具學校用品 (市內は一個にても配達す) 最寄に無くば直接本舖へ爲替又は郵券代用にて御註文下さい
發賣元 ミツワ石鹼 ミツワ家庭藥 本舖 東京市日本橋區橋町四丁目 ◎丸見屋商店


眞に純良なる優秀の模範品 最も理想的完全なる美髮料
◎ミツワ椿油(みつわ・つばきあぶら)

定價 大瓶 金貳拾錢 中瓶 金壹拾五錢 小瓶 金六錢 內地以外は運賃實費を加ふ
ミツワ椿油は普通の椿油と云ふて販賣さるゝものとは、全然製造法を異にした品質極めて純良なもので、品質至純であるから理想的の美髮料たるのみならず、食用に供して風味頗る輕く、他の椿油に比較すべからざる優秀の特色を有して實に椿油中の模範品である。本品の特徴は
滲透性 毛髮の組織に滲透して、毛髮の發育を助け赤毛白毛になり易き憂を除き、裂毛折毛を防ぐこと、
不乾性 能く毛髮に浸潤して、容易に乾燥しないので、常に濡羽色の艶々しき、漆黑の色艶を保つこと、
冷壓法 從來の椿油と稱するものは加熱して搾取されてゐるが、本品は絕對に熱を加へず、強力なる壓搾機で搾取されてゐる、
純粹 從來の普通の椿油は、多くは他の油を混じ、或は化學的操作を加ふるも、本品は些の混合物なき故に、眞に純粹なれば食用に供して無害である。
發賣元 ミツワ石鹼 ミツワ家庭藥 東京市日本橋區橋町四丁目 ◎丸見屋商店

家庭と社會

卒業はもう後一月 女學生の考へる事

これからは仕上げの時期

女學校の卒業期も最も二月の後に迫りました之れに對し女學生自身に何ういふ事を心掛けたら能いでせうか、これに就いて某の談を聞きますと『今日の高等女學校程度の知識は男子よりも低いのであります、之れは全國の高等女學校一般の輿論となつて居ますが高等女學校は男子と比べると男子より一年修業年限が短いのみならず男子よりも

複雜な 裁縫だとか家事とかがありますのでどうしても知識が低く成るのでありますから親たる人も又本人も知識の向上と云ふ事に勸めねばなりませんそこで此等の卒業生が家庭の母となつた場合に今少し役に立つと思つたとか思つたより知識が低いとか云ふ親たる人や又夫たる人の失望の聲を我々は良く聞きますが是等の聲は卒業せんとする者が卒業後知識の向上を圖らぬからでありますそれは何故かと申しますと

今迄の 日本の高等女學生は卒業間際が知識の最も向上して居る時で卒業後は段々低くなつて行くのです、それですから卒業後も業に馴れると云ふ事を心掛けて高等女學校卒業丈でなく進んで高等の學校へ入る樣にされたいもので當校などには專攻科がありますから是等に入學してもよし又在來の婦人の樣に家庭で家事や裁縫を特に習ふ樣にされたいものですこれは何れの高等女學校でも教へる處は畢竟基礎的の綱張丈であるから仕上げをするには何の點から申しても

個人的 に教授を受けねば不足であるからであります又體育の如きも卒業後は心掛けねばならぬ運動もあり又体操も普段などでは一週の間に一回の体操がある外に運動を登校した時必ず運動をする又休み時間には種々の遊戯をする年に二回の運動會に四回の旅行もし一學期に一度は見學もする又時々校庭の掃除もさせ雑巾がけもさせ登校は必ず徒歩で來ると云ふ樣に鍛み錬る

機會と 云ふものが多いのですが卒業してからは家に有つて座して茶や花の稽古をしたり偶々外出するにしても車や馬車で行くと云ふ樣に徒歩しませんし旅行にしましても日本の婦人はあまり致しませんから從つて體育を練ると云ふ點には缺けて來て在學中は非常に健康であつても家庭の人と成てから減切り弱くなるもので身體の弱いのは一家の

不幸で ありますから何うしても運動せねばなりません女中に許り任せずに自分で家事の方面に携はり洗濯もすれば雑巾かけもする又空地があつたら耕外に出る時は徒歩にすると云ふ樣にあらゆる方面に於て少しでも體育を練ると云ふ事を心掛けて戴きたい

女が男よりも 四百萬多い

悲慘なる獨逸

師の議題のと御託を並べてゐた獨逸の講和條定書もやつとケリが付きましたが、其後獨逸はどんなものか、某消息通は語る『行人に菜色あり餓屍路に横たはるといつた風に昨今の獨逸は首府伯林を初めとして全國各都邑何れも食糧攻に苦しんでゐます先づ一人の

食糧品 の官定價額といふを見よ、小麥四斤四分の一(約十七錢)パン六斤四分の一(約二十五錢)バタ一封度十二志四片(約六圓二十錢)牛肉七二志三片(約六圓十錢)といふ相場でバタ以下は昨今の價額、牛肉は一週一人の割當半封度といふ哀れなものであります。石炭は一噸七十圓からして將に露西亞の轍を踏まうとしてる狀態であります其癖劇場とかカフェーとかは連日連夜滿員で

街路に は怪しげな女がうろついてゐるといふ戰敗國のダラリとした氣分を表象してゐますそんな風で國内は一體に混沌たるものです。人口は戰前までは女の方が二百萬人も超過してゐたのに戰爭で更に二百萬の壯丁が死んだから今や四百萬の男が女より少い譯であります』

相撲勝負豫想が 銀側時計になるまで

頗る凝つたものや奇拔なもの 面白いく 應募葉書整理の日

本社懸賞東京大角力春場所勝負豫想の結果は既報の通りであるが右懸賞應募葉書を整理するに當つて最も興味を感じたのは地方面からの應募者が非常に多かつたのと婦人や朝鮮人の名前が

例年よりも 殖ゑて來たことである。それから應募葉書の中には頗る凝つたものや奇拔なものも可成り多かつた。今試みに例を擧げて見れば自分の贔屓とする力士の繪葉書に答へを書くとか、又は番附の體裁に似せたもの、

新らしい のになるとタイプライター應用のものなどが先づ體裁として眼に付く。次に答案以外に奇拔な文句を書き添へてあるのも尠くない。曰く『相撲問題の儀は右の如くに候はずや』と千里眼のやうなことを書き添へ、其癖二ッしか

適中して居 ないのもある。曰く『右の通り豫想す、一等銀側時計は御通報次第受け取る積りにて差出し申すべく候』と書き添へ年ら一ツしか當らない自稱一等の當選者もある。曰く『女の身にて角力に趣味を持つなど面白からず候へども生來力士氣分が好きの私は恥を忍びて……』と

優しい申分 けを書き添へてワザ／＼釜山から寄越した婦人もある。それから或軍隊の人からは『四ッ當つて居る筈だが大錦と千葉は中分けだからどつちが勝になるか』と言ふ意味の問合せがあつたりした。

流感の統計

歳の少ない者程餘計に死んでる

過般京城を襲へる流行性感冒の死亡者に就き京城府の調査せる所に依ると最も盛んなりし流行期は十二月十日より一月十日迄で、之の一ヶ月間に於ける死亡者(此の内には他の病名で死んだ者も含むが先づ大體は流感に依る者が多い)を統計表に作ると男一千七百十四人女一千九百九十二人となり死亡者は内鮮及び支那人で支那人以外の外國人は一人も死亡者がない、死亡者は子供が一番多い殊に子供でも年の少い程多く死んでゐる、先づ一年未滿が内地人で二十八人鮮人六十二人一年以上内地人四十二人鮮人三百八十七人二年以上内地人四十六人鮮人三百四十人支那人一人五年以上内地人四十三人鮮人四百七十八人支那人二人十年以上内地人二十二人鮮人百三十八人二十年以上内地人四十四人鮮人百六十三人四十年以上内地人四十八人鮮人百三十二人五十年以上内地人四十七人鮮人百五十三人と云ふ風で年の少い者程餘計に死んで居る

變り果てた 女の化粧

(中) 鐵漿を噛つた昔の女房と、キヤラメルを銜める今の女

日本で 染歯の習慣を生じたのは何時頃からか?之について色々の說もあるが餘程古いものらしい、近頃嬰兒島を視察したる人の談に依ると同島土人の娘は許嫁の男が出來ると林中の一種の土を口中に含むで歯を染めることである

大和民 族南洋渡來說と何等かの連絡がある譯ではなからうか日本でも昔、鐵醬のつき具合の惡い婦人は嫉妬の深い科に使用した舊記に見ゐる、但して鐵醬つけは國々によりて習慣が異にして居た、結婚の翌朝、眉を落いた儘に歯を染める國もあれば二十歳を過ぎても元服をする土地もあれば結婚するまで髮は

丸髷に 結つても白歯で押し通し子供の出來るを限度として眉を落とし歯を染むる國もある、鐵醬つけ餅と稱して親族に配る顏に小豆汁をかけたる祝ひ餅を配る所もあつた今の若い婦人方は多分御存知あるまいがこの習慣には色々の迷信が伴なつてゐたので、先づ鐵醬は其の半盥は總て黑塗り金の常紋附或は無紋で蒔繪の盥の格好を爲し其上に五倍子入れの器物其他の用具を載せる。

長方形 の渡し金には孔が明いてゐる、其數は奇數で三ツもあれば五ツもあつて一定しないが花嫁は其數に因んで子寶を儲けると云ふ迷信があつた、孔が三ツあれば子が三人生れると云ふのだ、又鐵漿筆には色魔が宿ると云ふ迷信から使ひ古した筆は其儘では棄てず必ず

半分に 折つて棄るのが規則であつた、去る大名の馬廻りを勤めたる侍が參勤交代で江戸詰となつて不在中、折しも夏の夕間暮奧樣が閨淋しく眠りもせずに蚊帳の中で横になつてゐると雨戸を明け放したる椽の上へ何處からともなく

一寸坊 師の女が四五人立現はれて踊り出し、鐵漿つけお女郎が殿のお留守に好く來る好く來ると一聲二聲歌つたかと思ふと忽然として椽の下へ逃げ込んだ

鐵漿筆 が折らずに其の盥に貳丈な鐵漿を挿れて置くそれに毎晩々々此變化が現れ末は椽の下へ消ゑて了ふので家來に吩付けて椽の下を搜させて見ると虛打込んであつたといふ樣なる昔物語りもある又半盥の金紋には拘紋といふのがあつた、之は頭る艶ッぽいもので藝妓なり女郎なりを身請して歯を染さするにつき特別註文を以てその男の紋と女の紋とを抱合はせたものだ

米磨ぎ方のいろ／＼

この朝寒の寒さには水仕方の奥樣連も、それ相當に對應策を考へて居る樣だ、先づお米磨ぎが一番嫌いから手の代りに杓子木さてはお杓子と云つたもので米を磨ぐ向もある、成程これでは高い米安い機械を買ふより早速應用が利いて翻便である 永生

◙ふいご組◙

○『人は此世に於て鐵砧たるか或ひは鐵槌たらざる可らず』と大詩人が言つた、詰り打つものと打たるゝもの、どちらかに屬せねばならんと言ふのだな

△『それは昔のことだ、今は其外に和がある、初中期いでばかり居る煽動政治家は全部この組だよ

◙金が語る◙

成金『つまり、金が物を言ふとは本當のことだね

貧『全くだ、殊に私にはいつも成さよならばかり言つて居る。

京城短歌會

來る二月十五日第三日曜を期して京城短歌會を開く、同好の士の來會を歡迎す、尚出席不可能の方は左記兼題と共に住所姓名明記の上御申知あれたし(原稿印刷の都合上寄稿は二月十日迄のものとす)一般に投稿は自由なるも兼題に近き選後上京に表す

▲日時 二月十五日正午 ▲會場 若草町本願寺 ▲會費 五十錢 ▲兼題「窓」「春」各一首宛

京城日報社内 京城短歌會

連絡船上陸客

幸雄、藤本周三、衣笠秀高、北非平八、森美久、森夏子、馬場三[illegible](百六[illegible]名)二等(四十五名)橋本幸輔、岩本正雄、西川一水、同末尾、石川初水、竹内千代藏、石橋迪正、前田利一、倪谷香、花那軒[illegible] ▲一日午後入港對馬丸一、二等[illegible]岩吉、三等(百十名) ▲一日出入港[illegible]

氣象日報

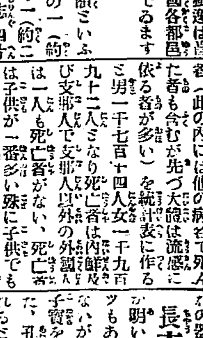
低氣壓日本海方面に一過後支那北部の高氣壓に昨日來著しく

天氣豫報

自一日午後三時 至二日午後六時 晴

各地とも好晴寒冷を持續す可し

純金包張保險 純金大流行の最新形



本品は圖の如く名工が多年苦心の結果製作の指輪にして純金張指輪に見し得られて純金と變らず又且方も同樣に永久使用し得られ何形にても五百ヶ限り一個 貳圓均一 金引換五拾錢也

大阪市東區上本町九丁目 貴寶堂荒木商店

窓硝子板 朝鮮硝子株式會社特約店 木浦福山町 二ッ屋商店 伊藤關太郎

京日案内 一回前金 七十錢

外交員募集 集金人 希望者ハ履歴書携帶 ……

鐵工募集 京城南大門外 高給優遇 中根商會

看護婦募集 京城旭町 瀬戸醫院

若キ者入用 年齢廿五歳以上四十歳迄 京城旭町 長谷川樓

内鮮人社員募集 中等教育程度 京城黃金町

內外勤社員招聘 東洋生命保險會社京城支店

外勤社員招聘 高給優遇

家庭內職 希望者來談

毛皮なめし 京城本町 電話

古本高價買入 本町 群書堂

新聞 外交員急募

各種ミシン機械 京城黃金町 シンガー會社

讓店 福山堂迄

貸家 京城永樂町

專賣特許 第參參〇四七號

室內蒸氣發生器

▲本器ハ室內温潤並ニ暖房用トシテ世間未ダ類ナキ極メテ巧妙ナル最近ノ專賣特許品ニシテ殊ニ冬季一般暖爐使用時季室內温度ノ上昇ニ伴ヒ空氣ノ乾燥塵埃ノ飛散ハ有害ナル瓦斯ヲ發生シテ自然呼吸器ヲ害シ咳嗽ヤ頭痛ヲ發シ且ツ氣分ガ惡ルクナリマス此器ハ總テ是等ノ缺點ヲ補ヒ室內ノ乾燥ヲ防グ爲メニ絕ヘズ蒸氣ヲ發生シテ然カモ其蒸氣ハ本器獨特ノ巧妙ナル裝置ニヨリテ全ク瓦斯狀トナリ肉眼ニテハ其形ヲ視ルコトヲ得ザル細微ノ蒸氣ヲ噴出シテ室內ノ空氣ト飽和シ自然ニ溫度ヲ保ツテ溫メラレ衞生上極メテ必要ナル機械デアリマス

◎本器ハ一般衞生上完全ナル暖房用蒸氣暖爐デアリマシテ全部眞鍮製ニニツケル鍍金ヲ施シ頗ル堅固ニシテ耐久力ハ在來ノセン瓦斯其外形モ美麗ニシテ御部屋ニ備ヘテ裝飾品トモナリマス

◎本器ノ用途ニ就テ

▲一般御家庭用トシテハ空氣乾燥ノ際ダシイ冬季ノ衞生ニハ何レモ缺クベカラザルモノデアリマス

▲病院ニ於テハ診察所治療室手術室ニ於テ御使用ニナルトキハ暖爐トシテノミナラズ呼吸器病ニ於テ治療上ノ効果テ助クル一端トナリマス

▲小兒科病院ニ於テハ普通病室ニ御使用ニナル時ハ非常ナル効果ガアリマス

▲本器ハ銀行、會社等ノ事務室ニハ健康上必要缺クベカラザルモノデアリマス

高サ一尺九寸 徑八寸五分 水槽四升入 右何レモ約十時間ノ蒸氣力ガアリマス

製造元 東京市神田區淡路町一丁目一番地 後藤風雲堂

化學特許品 販賣所 京城府黃金町四ノ一〇

特約店 東京市京橋區出雲町一番地 資生堂藥品部

特約店 東京日本橋 三越呉服店

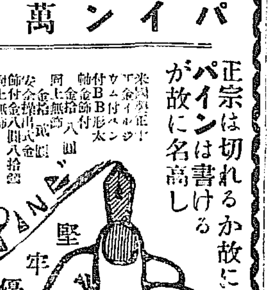
▲地方特約店募集ス▼

謹告

拜啓時下嚴寒ノ候各位益々御清祥ノ段奉賀候陳者私コト多年御配慮ヲ辱ウシ官界ニ勤務罷在候處病ノ爲客臘退職致シ京畿道平澤郡川崎農場ニ入リ靜養ノ傍勸農ニ從事可致候條將來共不相變御眷顧賜リ度伏テ奉懇願候 草々謹言

全羅北道沃溝郡瑞穗面川崎農場 原 留 男

パイン萬年筆



正宗は切れるが故に名高く パインは書けるが故に名高し

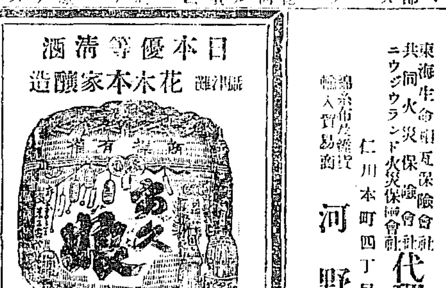
堅牢 優美

京城代理部 日報社代理部

東海生命保險會社 共同火災保險會社 ニウジウランド火災保險會社 代理店

綿糸布、雜貨輸入貿易商 仁川本町四丁目 河野本店

日本優等清酒 花木本家醸造



特約販賣 京城 島屋本店販賣部 電話九〇三・二番

第一種料理店開業御披露

弊店儀從來飲食店として永年の間皆々樣の御引立を蒙り御陰樣にて年に月に繁榮いたし誠に有がたい次第で御座りまする然るに此度御ひゐき樣方の御すゝめにより第一種料理店開業を出願いたしましたる處幸にも公の許を得ましたから來る二月一日より開業いたします就ては多年の御愛顧にむゆる種料理も一層吟味の上大勉強いたしますから倍し御來臨の程伏して御願申上ます

京城櫻井町大正館横 五本庵 電話一一三〇六番

醫化學諸器械一式 仁川本町 北島藥店 京城本町 永樂町角 北島藥店京城支店

藥種賣藥卸商

▲精米業、糠▲雜穀、質屋業 京城本町四丁目 佐野仁作商店

朝鮮古郵券販賣 目錄無代進呈

流感擊退方法急告

皆サン流感ニ冒サレタト思ヘバ直グエール式自發酸素吸入器ヲ御愛用アレ必ズ一二回ノ吸入ニテ全治スル事ハ既ニ數百人ノ實驗ノ結果ニ徵シテ請合テス切ニ御奬メ致マス費用ハ僅ニ壹圓以內ノ藥品代ニテ濟ム事テス世ノ御方ハ未ダ此神變不可思議ノ靈驗アル本療法ヲ御存ジナイ樣テスガ甚タ遺憾ニ思ヒマス是迄ノ實驗ニ見ルニ皆サンハ凡テ酸素ヲ御用ニナルノガ手遲レノ樣テスカラ早ク御實驗ニナツテ危險ノ難ヲ御免レナサイ本所發賣ノ自發酸素吸入器壹臺ヲ御需メニナラバ御家族始メ御親戚近隣迄モ流感ノ危難ヲ免レル事ガ出來マス註文殺到ノ爲屢々品切トナリ發賣ヲ中止シ致居リマシタガ工場急擴張ニ依リ漸ク皆サンノ御需要ニ應ズル事ニナリマシタカラ又々品切ノセヌ內早ク御愛用ヲ願升

價格

一、自發酸素吸入器新式分(附屬品共)一個 金廿五圓

一、藥品 半打入 一圓五拾錢 一打入 六圓

送料內地 金一圓五拾錢 代金引換金一圓五拾錢增

滿鮮、樺太、台灣ハ吸入器卅圓 荷造送料ヲ含ム

藥品 半打入四圓 一打入七圓

代金引換 一圓五拾錢增

留ニ藥品ノミ御注文ノ節ハ一打ニ付荷造送料共金一圓代金引換ハ一圓增

專賣特許、新案特許 エール式自發酸素吸入器販賣元 大阪市南區難波元町(新川停留所前) 大阪工業所 電話南一九九六・振替大阪四〇三二九

英、米、佛、獨、加奈太各政府へ特許手續中

代理店 京城府黃金町一丁目六〇(三井物產會社西隣) 酒本高明商店 電話三〇六一・振替京城三三九八

初日以來立錐の餘地なき盛況に御座候

女の輝 全四卷 六千呎

特に二月三日迄日延仕候間御見落なく御觀覽願上候

黃金館

新家庭 二月號

□口繪 中澤弘光氏畫大正婦人風俗、大野隆德氏の美人油繪、三色二枚二色二枚コロタイプ美人一枚、代表的名流美人の寫眞二十餘頁

△長小說 しぐれ唄……長田幹彥

△長小說 くれなゐ……田山花袋

△家庭小說 子の仕合……小林愛雄

△滑稽小說 春の愛する人々……東健而

△小說 私の妻君自慢……今井滋水

△諧謔 呪禁……香取染之助

貴夫人令孃方のお噂……風聞子

本誌の噂は至る處で大評判です夫人界總まくり六頁の大物

婦人に奬めたい美容體操……ローム・ライ

この新操を實行すれば屹度美しくなる寫眞說明入

油繪を描く奧樣達……安成二郎

華者獨特の筆を以て素人畫家を紹介した面白い讀物です

豆相のスケッチ……三上知治

豆相の溫泉場を筆者獨特で紹介した六頁の揷畫

□流行談口翡翠の秘事……平山蘆江

△臺所科學海底の赤魚……岸上博士

△お料理の仕方と呼吸……尾山みさを

△西洋料理の道具と扱方……奧村たつ子

△肉類の話(料理の研究)……服部茂一

△大都生活恐教師の話……東健而

△童謠と子守唄(樂譜附)……齋藤佳三

△手製の赤子服の仕立……大町かめ子

△兒童科學活動寫眞の話……むらさき

定價 六十錢 稅二錢半

全國女學校通信

東京市芝公園 玄文社

[illegible]石原[illegible]、[illegible]同まさ[illegible]郎、山川新松、同まか、市村秀吉、森[illegible]夫、金子恭一、久次米邦雄、吉田熊次郎、岩田碩、大橋松太郎、[illegible]之助、[illegible]八十[illegible]、ぬい、宮田太郎、横山彦六、福井[illegible]四郎、三木秀治、天野捨吉、佐藤虎次郎、高木爲彌太、外人三名、[illegible]田[illegible]、宮脇[illegible]、荒尾[illegible]、田中[illegible]、任太郎、同みよ、同久遠、同義人、吉川平一、增田政四郎、藤田富太郎、同りつ、大見りう、草間留次、[illegible]岩本道子、[illegible]司子、同積夫、國田[illegible]、稻垣[illegible]之助、村上豐作、平松こめを、野ふで、石賀仲、宮地勝彥、吉川、小松、本多垣二、[illegible]よ、久田逸、岐信太郎、[illegible]茂隆、渡邊龍太郎、尾春仍、小山庄三、中島太、同あま、竹口龍太郎、松本勝太郎、[illegible]二井[illegible]、久米作藏、[illegible]道子、齋藤はる、藤いく代、同ゆ[illegible]、小野よし、田中歌、[illegible]志き、同きよ、[illegible]、阿川重郎、塚德、鈴木雄次郎、浦永井一、[illegible]中曾根政次郎、同[illegible]、門谷高太郎、[illegible]、小野顯太郎、[illegible]、森本充一、丸[illegible]、高橋梅子、安益も、江、村井兵次、[illegible]黑崎金次郎、同菊子、白石源太郎、長夫、鈴木たつ、佐藤政作、月岡貞太郎、萩原太三、內田ふく、內[illegible]吉、久芳守介、矢代正門、下村泰造、長井重義、坂本留太郎、本田智惠人、外人四名（三等三六）

[illegible]北西風強く京城は微雪其他は晴曇相半し氣溫は昨朝に比し大に下降したれども尙ほ一般に平年以上を保てり然し尙今明日は[illegible]

氷點下四度七　（二三度五）
前日最低　一度六　三六度七

國境僻遠地 守備兵憲兵 警察官 慰問袋募集

酷寒零下四十度を示す滿目荒涼たる國境及僻遠の地に駐在して萬難と戰ひ千苦の裡に然として保安の維持に努めつゝある守備兵、憲兵、警察官等の困苦は眞に一身を犠牲にしても難き現状にありて實に世人の想像以外に存するものあり而も不撓不屈唯其一身を捧げて職務に盡瘁しつゝある好果は地方の安堵となり朝鮮統治上一大勳功を獻じつゝあるは皆人の知る處也本社は嚢に社員を特派し親しく其情況を調査せしめ略其一般を知るを得たり茲に於てか共等諸君に對し聊か慰問の擧を敢てせんとし廣く同情の士に訴へ慰問袋を募集せんとす而して本社は先づ其微意を表せんとして卑米葉書三萬枚を寄贈すべく幸に本社の此の擧に對し賛助以て大に寄贈あらん事に切望す規定左の如し

一、一人一袋以上金錢なれば一口一圓以上
一、金錢寄贈の分は本社に於て適當の物品を購入し袋に收むること
一、分配送附方法は夫々所屬官廳に寄送し適宜一任すること
一、募集は朝鮮一圓とし本社支局及販賣店等に於て同地方の分を一括して本社に送付し來るものとす
一、寄贈者は袋數又は金高を新聞紙上に發表し領收書に代ゆ
一、募集は二月末日を以て締切りとす
一、袋は必ず破損し安からざる木綿類を以て可とす手拭等ならば袋包利用し得て宜し
一、寄贈者の住所氏名を記載し袋内に入れ置かれたし
一、袋に入るべき品物は大略左の如き物を最も可とす但し破損し安きもの、ぬれ物、汁物は絶對に不可也
書籍、雜誌、日記帳、雜記帖、半紙、罫紙、卷紙、狀袋、繪紙、名刺用紙、寫眞帖、繪ハガキ、郵便切手、ハガキ類（切手を貼る事）、下駄、麻裏草履、足袋、靴下、猿股、腹紙、手拭、ハンカチーフ、石鹸、齒磨粉、楊子、安楊子、其他防寒用具、タバコ類、スルメ等を始め乾魚類、鰹節、乾菓子類、豆にて製したる菓子類、ミルクキヤラメル等、番茶類、砂糖、味の素、粉末ミルク、防藥品（水藥にあらざるもの）人蔘エキス、ガーゼ、脱脂綿等

慰問袋取集場所

平北　安東縣支局　義州鈴木文明堂
平南　京日平壤支局　每申平南支局
咸北　鏡城每申支局　淸津北鮮日報社
咸南　咸興每申支局　元山西阪賣店
江原　春川每申支局
黃海　海州每申支局　沙里院山本販賣店　兼二浦山口支店
京畿　京日仁川支局
忠北　淸州每申支局　京日大田支局
忠南　公州每申支局　京日太田支局
慶北　京日大邱支局　大邱每申支局
慶南　京日釜山支局　晋州每申支局
全南　光州每申支局　木浦加藤販賣店
全北　京日全州支局　裡里田中販賣店

京城日報社
每日申報社

阿片密輸入船

時價一萬二千圓積載 大連沖にて逮捕さる

二十七日山東方面より入港大連灣北大山通り海岸に碇泊中なりし支那戎克が二十九日午後七時皇出帆せんとする際警戒中の一巡捕は同船の擧動を怪しと見て取り斯と水上署に通報するや谷警部補は巡査六名巡捕一名を從へ汽艇新島丸に乘じて同戎克を追跡し遂に東水道を距る約二哩の海上にて追著き船内隈なく捜査の結果多量の阿片の積載しあるを發見押收し船主陳子祥（四二）も同時に引致せる因に該阿片は重量約十一貫餘にて時價一萬二千圓位のものなりと（大連）

未來の醫務局長

新任朝鮮軍々醫部長山田博士 名醫多能で少しも驕らず 踊が上手で性質磊落

東京赤十字社病院長に榮轉せる前軍醫部長佐藤恒丸博士の後任に決定せる第一師團軍醫部長山田弘倫博士の人となりに就き同氏の舊友は語る『山田君は岡山縣津山の人で東大を卒業後大學院に在つて皮膚科花柳科を專攻し明治三十一年五月二等軍醫に任官した、我國に於ける花柳病の大家で前任佐藤博士は痩ぎすのごつちかと云ふ神經過敏の方であるが山田博士は血色の好い肥つた人で鷹揚偉大と云つた方が相應しい頗る沈著いてゐるが性質磊落で而も多藝多能非常に趣味が廣く醉へば必ず一くさり踊るのが癖である人に接するに柔かく少しも高慢ち風が無い

日露戰役には近衛師團衞生隊附衛戍病院長として出征し殊勳あり功四級金鵄勳章を賜はつた後陸軍醫學校教官、豐橋衞戍病院長、醫務局衞生課長第十二師團軍醫部長を經て第一師團軍醫部長となり今回朝鮮軍々醫部長に榮轉した譯である。佐藤博士が赤十字病院に榮轉したのは軍醫總監に進級する前提と見るべく又また山田博士は一般刀圭界より近き將來の醫務局長として囑目されてゐる、嘗て醫界時報も未來の醫務局長は山田博士と斷定を下した事がある、佐藤博士と云ひ山田博士と云ひ未來のある大家が朝鮮軍司令部に關係のある事は誠に目出度い事である

故李太王殿下 御一年御内祭

德壽宮にて御親祭

故李太王殿下公式の御一年祭は曩に終了したるも來る二月八日は恰も御謚の當日に當るを以て李王殿下には德壽宮璿源殿にて御内祭を御親祭あらせらるゝ由なりと

府内の天然痘

府内新町四番地門中淸松（三二）及び住所不定裴長石（二〇）は一日天然痘にて順化院に收容さる

藝術上から内鮮の融和

柳氏夫妻の渡鮮 京城其他で音樂會を開催せん

白樺派の文人で千葉縣我孫子の別莊に思索しつゝある柳宗悦氏は聲樂家として樂壇の花たる柳兼子夫人と共に朝鮮の敎化に就いて藝術に國境なしの提言に基き藝術上から内鮮融和を計るのがよいと云ふ見地で五月中旬朝鮮に渡り京城其他の敎會で獨唱會を催し其純益金は朝鮮の社會救濟事業朝鮮藝術の研究費等に寄贈することゝなつたとか兼子夫人は語る『朝鮮人と藝術上から融和する事は必要な事でたゞ政治や敎育上のみでは困難な事だと思ひます朝鮮の人達は音樂が隨分好きだと聞て居るので是非渡鮮し幾分でも朝鮮を藝術で敎化し融和を圖りたいのです』

柳宗悦氏 も大きな意氣込で遲くも五月中には渡鮮し飽迄目的を貫徹したいといつてゐる尙ピアノ伴奏者には榊原延子氏同行し英國講家リーチ夫妻も一行に加はるべしと右に就き京城基督敎青年會の丹羽氏は『未だ何も聞いてゐませんが結構な事ですから何れ具體的になつたら屹度相談もあるでせうし又我々として 充分力添 をしたいと思ひます』京城高等女學校の音樂科を受持つてゐられる竹浦定子女史は語る『柳さんが御渡鮮なさるんですツて……私は少しも存じません柳さんとは音樂學校を同期に出ましてよく存じて居ります常々朝鮮に好い音樂が聞けないのを殘念に思つてゐました柳さんにも御話し申上げた事もありましたが遂ぞ 御渡鮮の 噂を聞きませんでしたが愈々御出になるのですか……ホントに天才的な柳さんの藝術に接し得るのはホントに嬉ばしい事です柳さんからは未だ何の御話もありません』

十五年目に葉書が著く

隨分珍らしい郵便奇談 明治三十九年弘前市で出した葉書が本年一月京城へ

郵便が三年目に著いた五年目に著いたといふ話はちよいく聽くが京城吉野町一丁目九十一番地遠藤友八氏方には弘前市鍛冶町鹿内豐吉氏が明治卅九年十月十一日附で投函した葉書が何處を何う廻つたか十五年目の去る一月廿七日配達された奇談がある當時遠藤氏は盛岡市に於て盛岡機業所といふ織機場を經營中であつた所其の前年秋田の共進會に鹿内氏發明の動力付製織機が陳列されたのを見て一臺購入使用中神戸鐘ケ淵紡績會社にても此の事を聞き込み鹿内氏に一臺購入方を申込んだが急速に製作する事が出來ない處から遠藤氏使用中のものを鐘ケ淵紡績に轉賣方交渉の爲めに寄越したハガキである。宛名は盛岡市遠藤友八樣としてある今日まで五年間總ての郵便は直ちに京城に廻送されたが此の郵便だけは盛岡局に止め置かれたらしい當年生れた遠藤氏の娘さんはもう小學校を卒業して居る頃なのに用事が用事だけに珍らしい一つの笑話となつて居る。

死刑の控訴公判

司法界の重大問題となつた 強盜殺人事件

三日京城覆審法院にて開廷されんとする慶尙北道尙州郡沙伐面梅湖里農金宗哲（二八）は大正八年六月十日大邱地方法院に於て同道聞慶郡永順面未應里の閔璫植が大正八年一月二十八日尙州邑内より同郡沙伐面墨下面に歸らんとする途中を擁し金錢奪取の目的を以て同人を殺害したる事實並に其の許可を受けずして 死馬の頭を解體して病母の藥用 に供したるものと認められ強盜殺人罪及び屠獸規則違反として死刑の判決を受けたるに被告は馬頭の解體は之を自認したるも強盜殺人の點は全く身に覺えなしとして大邱覆審法院に控訴を爲したるに同院に於ては同年六月十一日原判決を取消して無期懲役に處せられたるも被告は之を不當として更に高等法院に上告し同年十一月二十七日同院に於いて渡邊院長の係にて草野檢事立會辯護士佐々木淸綱氏出廷公判を開始檢事は長坂七太郎の判例を引用して上告棄却の論を爲し辯護士は右判例の變更及び原判決の破毀を主張して結局同月二十七日同院に於て大邱覆審法院の判決は全く 證據に基かずして判決した不法 なるものなりとし右判決を破毀し京城覆審法院に移送の判決ありたる一時より愈々死刑の控訴公判の開廷の筈なるが本件は司法界の大問題として内地法曹界並に朝鮮法曹界の問題となり大いに注意を惹き居れば今後の成行き如何は注目に値すべし（釜山）

北京學生の示威運動團

病院長を毆打

三十一日午後四時學生示威運動團は通行中の川田病院長を旗竿にて毆打し其の自動車を破壞せり（北京電報）

文祿役の分捕品

太閤傳來の絨緞

尾州德川家が襲藏せる寶物の陳列館を新設する事に決し其經費に充つべく古書畫什器の 賣立 を爲す事となりたるが同家に所藏せる貴重品中に緋色絨緞三枚あり一枚は約十疊敷他二枚は夫れよりも稍狹きものなるが三枚とも大阪落城の際[illegible]來りしものにて秀吉が朝鮮征伐の時分捕品中に加へ來りしものと傳へられ居るが古賀家の云ふ處に據れば明の國王が秀吉を日本國王に封ずるの使者を遣はせし時に贈りたるものなりと而して 考證 に依れば支那製にあらずして恐らく和蘭よりの輸入せしものなるべしとの事なり何れにしても稀有の品にして時價に見積れば莫大なるもの一枚約五十萬圓を呼ぶべく小なるもの二枚にても六七十萬圓には上るべきを以て百萬圓の巨額を得るには格別賣立てと云ふ程の事をなさずとも貴重品數點を賣却するのみにて事足るべしと堀家令は語り居れりと

賭博に負けて人殺し

懲役十五年が不服で控訴

咸鏡北道明川郡上加面[illegible]金成八（[illegible]）は去十二月廿一日夜明川郡上加面湖洞の金成甫方で二三人車坐になつて花札を弄して賭博をやつたが金成八は負け通しなので隣にゐたる[illegible]順成（[illegible]）より金十圓を借受けたが之も負けてしまつたので翌朝自宅で返金するからと張を同行して宇寺洞潤德山の松林中に至るや自宅に行つても金の工面が出來ぬので寧そ殺そうと決意し石片を以て頭部顏面を亂打し顏面を滅茶苦茶にして慘殺した上に張が着用してゐた莫大小シャツ一枚を窃取した儀知らぬ顏をしてゐたこと發覺し逮捕取調の末咸興地方法院で一月十七日肥田判事湊吉兩陪席判事の係で懲役十五年に處せられたが不服であつて控訴を申し立てたので近く京城覆審法院の公判に附せらるべしと

紀本三段の披露宴

京城の棋客紀本德太郎氏は今回三段に昇格したので一日午後二時から旭町の料亭白水に河野多敦の棋客を招待し披露の宴を設けた。會場には同氏新築の大廣間を充て定紀から來賓夫々對局したが中村四段、山三段の對局は最も興味が深かつた（寫眞向つて左より紀本三段）

大雪崩で八名慘死す

富山縣上新川郡福澤村長棟背太郎外坑夫三名は神岡鑛山坑夫五名と共に去一月廿七日午前十時頃前記音太郎の父平三の案内にて歸郷すべく同郡福澤村長棟五郎峠を越す山間を通行中折柄落下せし長さ七十間幅卅間の大雪崩の下敷となり音太郎のみは辛うじて雪の中より脱出したるも他は全部其儘絶命せり（富山電報）

府内に又た強盜

短銃を突付て脅迫し 家人と格鬪 遂に捕はる

一日午後九時頃府内貫鐵洞二番地京崎用鍵方に二名の强盗侵入し短銃を突付け脅迫したるに家人は『何ッ』と云ひ樣一名の賊に組付きたれば賊も最後の手段に出で一發を放ち家人の右大腿部を打ち拔きたれど家人は屈せず格鬪を續け居る中家人が急を最寄派出所に告げしかば直ちに府内各署の警官駈け付け何なく賊の一名を逮捕し又一名は風を喰らつて逃走したるを追跡張込中の鍾路署刑事に逮捕されたり賊は[illegible]の短銃を所持し[illegible]取調べ中なり

基督敎徒の一派に 不穩の計畫？

眞相取調べ中

相變らず不逞思想を抱く鮮人間には夢想にも等しい朝鮮獨立を夢想してゐるらしい最近の情報によると基督敎徒の一派には國民會と云ふ團體を設立し本部を北間島に置き會員は朝鮮獨立を策しつゝある高等普通學校卒業以上の有識者を以てする筈で會費を徴收し不逞思想宣傳をなすと共に郷村會府郡會を組織し全鮮一圓に亘つて結束を堅めるとかの風聞がある當局では目下大々的に取調べ中であるが『國民會ですつて……未だ初耳です少しも聞いて居ません我々敎徒の中にも不逞思想を抱くものがあるのは殘念です先づ基督敎徒中でも長老派監理派などには頑冥な連中が多いので[illegible]らない計畫が事實だとすれば長老派あたりでせう私一個としても敎徒として充分眞僞詳細を取調べませう』

市内全般に種痘の執行

府内天然痘は益々蔓延し本年に入りてより既に四十名の發生患者あり内多數の死亡者ありし爲め本町鍾路兩署にては患家を中心に附近一圓種痘を施行し尙希望者に對しては警察署にて種痘しつゝありしが今回府内全般に亘り種痘を施行すべく目下京畿道第三部に於て調査中なりと

朝鮮の青年を欣ばせた

維民會講演會

去る卅一日午後二時より鍾路の團成社で維民會の講演會が開催された維民會の主義綱領は穩健なる民本主義宣傳にあるので此日の聽衆は殆ど全部朝鮮の青年であつた五百を算した第一の講演者鄭應卨氏が多大の拍手に迎へられて演壇に立ち雄辯を揮ひ續いて林内哲氏蔡基斗氏の雄辯が聽衆を魅した殊に蔡基斗氏は世界の大戰と世界の改造に就いて民本主義の宣傳に努め遂には共産主義にも及ぼうとしたので鍾路署から出張の警官に注意を受けて話頭を換へた最後に高義駿氏が維民會の主義綱領に就いて懇々と說いたそして維民會が政治に關らぬ範圍で社會の改造を企圖せんとする抱負を語つて四千年の永い歷史を有する我が朝鮮民族は有終の美を結ばねばならぬと提唱したので五百の聽衆は非常な大喜び拍手喝采裡に散會したのは午後四時であつた

歲末の警戒

府内各署の活動狀況

歲末警戒は引續き警戒しつゝあるが卅一日府内各警察署に於ける狀況左の如し不審者檢問八百九十一件▲料理店及飲食店臨檢百八十件▲盜難一件▲檢擧掏摸一件▲保安法違反一件尙一日夜の警戒狀況左の如し

本町署　不審者訊問六百四十二件▲所持品檢查五十一件▲宿屋臨檢四十五戶▲料理店及飲食店臨檢五十四戶△檢擧竊盜一件傷害一件
鍾路署　火災豫防注意四十一件▲擧動不審者檢問五百二十四件▲不良者檢擧一件▲乞丐取締二十二件▲戶籍注意百十一戶▲飲食店臨檢百五十戶▲宿屋臨檢二十二戶▲盜難被害二件（内三名逮捕）▲其他二十一件
東大門署　擧動不審者檢問百十七件▲宿屋臨檢二十六戶▲飲食店臨檢四十戶▲火災豫防注意五件▲泥醉者保護一名▲戶籍注意六戶
西大門署　宿屋其他臨檢二十三件▲擧動不審者誰何百五十二件▲其他三十二件
龍山署　擧動不審者檢問百六十七件▲檢擧傷害四名▲誰何二百六十件▲檢擧傷害二名

優秀なるレコードを中外に誇示し得ん

漢江江上の壯擧近し 申込の選手二百名 殆ど全鮮の猛者を網羅す

打紐いた四溫明は恭らしい日光を見せてコンナ調子なら本社主催のスケート大會も果して何うならうかと氣遣はれたものだが醱酵なる大自然は正確な季節の選明を過つ事なく記者の豫想した通り二日は俄然朔風骨に徹した從來の微雪に再び 氷雪の世界 が來た四溫續きに漢江の氷面も幾分雪溶けの爲め平滑を缺いだもの、總滑走には毫末の差支もなかつたのは滿鐵京管局のスケート委員諸君も現場を見て知つて居らる、否である況んや今日より此の嚴寒に入つたのであるから來る八日第二日曜の本社スケート大會には殆ど理想的な滑走面を得て必ずや朝鮮スケート界の優秀なる各レコードを中外に示し得るであらう、本社の競技場設備委員は滿鐵側より 多大の應援 を得て着々設備整理を急ぎつゝあり更に又去る卅一日を以て大競技參加の申し込みを締切つたが參加選手は遠く安東平壤開城水原等より京龍は勿論南鮮一帶に亘り先づ朝鮮全首を網羅したといふても過言ではない更に少年あり青年あり中學生專門學校生から紳士まで各種階級を盡して斯界の猛者は全部顏揃へをやつたかの觀があり無慮二百の申込選手に就いては夫々番組の作成中で何れは番組作成の上紙上で發表する筈であるが競技種目から見ると 健兒の意氣 を示さんとする二十周四千四百ヤードの長距離滑走は參加選手も多く且つ當日第一の觀物であらう更に少年部の蜜柑拾提灯競走等は如何に可憐で然も興味深いものであらうか。當日は午前十時天空に瀟く煙火打揚で大競技を開始する筈で約五十番に近い競技全部を終つて閉會は午後四時頃の豫定である競技場には脫衣場、救護所、湯沸かし所、採暖所、觀覽席と設備萬端遺算なきを期する筈で女子供も適當の防寒具さへ使用されたら心地よく 此大競技を 觀覽し得る筈である尙ほ當日參加選手に對しては晝餐は各自携帶されたく湯茶の設備は充分出來て組織て當日の設備には些の遺憾もなく寸毫の危險もない筈である

莫大な落し物と拾ひ物

中には厄介なものがある

本町鍾路兩署で昨年中に取扱つた遺失拾得物の數は莫大なる數を示して居る遺失の最も多い季節は更衣の時で次には冬期の慘手を爲す頃である、遺失物の色分けは蟇口、財布類が其主なる物で之に次いでは衣類である、中には隨分面白い物も多い殊に[illegible]なご警察でも甚だ手古摺る[illegible]である遺失拾得物の數は左の通り

（遺失物）
▲本町署　遺失人員千九百八十四名、通貨一萬九千二百四十四圓、衣類九十三點、雜品二千二百八十四件
▲鍾路署　遺失人員四百七十五名、通貨二千四百八十七圓五十八錢、衣類十七點、雜品四百二十七件、家畜四頭、遺失總人員二千二百五十九名、通貨二萬一千七百三十一圓五十九錢、衣類百十點、雜品二千七百十二件、家畜四頭

（拾得物）
▲本町署　拾得人員二千百六十四名、通貨四萬百六十四圓、衣類九十四點、穀物二件、雜品三千五百七十六件、家畜一頭
▲鍾路署　拾得人員千百八十九名、通貨六千八百八十六圓六十四錢五厘、衣類六十三點、雜品千六百四十一件、家畜五頭、拾得總人員三千三百五十三名、通貨四萬七千五百二十三圓六十四錢五厘、衣類百五十七點、雜品五千二百三十七件、家畜六頭

京管の簡易食堂

二日よりいよ〳〵開始

京管局が豫て設置計畫中なりし京管局簡易食堂は本局の東方平屋一棟の内部を改造し愈々二日より開始したるが内部全部白ペンキ塗にてテーブルクロスの純白と相俟て淸爽の感あり副食物は一皿にして一喰十三錢五厘なるが局長も課長も傭員も同樣にて社員五百名が一堂に集り和氣靄々として大いにデモクラチックの氣分を發揮せるを見受けたり猶斯間擁護をも設く給仕も婦人のみを使用すべしと

『生の輝き』と『處女の誇』

黃金館に上場の二大映畫 本紙讀者の慰安興行 優待券持參者は破格の割引

三日間の特別興行として『處女の誇』及び『生の輝き』の二大映畫を上場して大入滿員の人氣を呼びつゝある黃金館は、今晩限りで特別興行を打揚げる筈であつたが本社は黃金館と交渉の結果本紙讀者慰安の意味を以て讀者優待券を發行し同興行を一日繰延べ 明三日を京日讀者慰安優待日と定め 該優待券切り拔き持參の人に限り大割引を以て觀覽せしむることになつた、即ち入場一等七十錢二等五十錢三等三十錢のところを優待券持參の人に限り階上三十錢階下二十錢の破格な割引をする事になつたが優待券は一枚に付二人迄有效である『處女の誇り』は既に本紙を以て紹介したので改めて紹介する必要もないが『生の輝き』は日本の[illegible]として尤も藝術的な試作で『處女の誇り』は西洋物の喜活劇として出色の寫眞であることは斷言し得る。

〇北野氏夫人死去　京管局物品保管主任北野伊四郎氏夫人キヌ子（四三）は豫て病氣の處藥石効無く一日夜八時永眠したり葬儀は三日午後一時自宅出棺龍山本願寺に於て執行すべしと

〇自動車運轉手試驗　京畿道第三部に於ける自動車運轉手試驗は從來一定の方針なかりしが今後は一箇月二回期日を定めて施行する事となれり▲學術試驗　自動車取締規則▲構造及び用途▲機關の概念▲運轉法（鮮語）▲實地運轉

鮮人女轢死

一日午後二時頃京釜線鶴尾大新間に於て三十歲位の鮮人女折柄運轉中の特急列車機關車に觸れ即死を遂げたりと

氷滑場賑ふ

明治町の體育協會スケート場は幾分狹隘の感はあるも、場所が近いので一般に好評で連日多數會員が熱心に練習を續けて居る更に夜間は畫をも欺くばかりの瓦斯燈煌々たるものがあるので一層賑やかであるが此頃の溫さでは氷面がとけるので一寸困つてゐるらしい

白米の値下

公設市場にては三日より白米小賣相場を一升に付五厘方引下げ五十六錢五厘と爲せり白米商組合にても一錢方引下市中一般小賣相場は五十七錢となれり

演藝

▲司花館　明三日から女流浪花節 光子及び浪花節天雄一座にて開演の筈、初日の演題は力士の譽（光子）義士傳、相馬大作（辨天雄）
▲喜樂館　六の替り（三日より二日間）▲一番目『本朝二十四孝』大序より狐火迄▲二番目『彦山權現』六助住家の場

頓

兒島中將は少閑を見ては熱心に平和條約の研究をやつて居る右[illegible]の[illegible]しい人だけある▲府の[illegible]は厄介物の一つとされて居る一箇年間に之に費す經費二十[illegible]出るとは窮く▲冬季に入つて[illegible]民の咎すのも無理はないが府衛生課では其爲めに約四百人の人夫と六十臺の車を使つて居る[illegible]能な[illegible]したが盜用し[illegible]車に積んで運搬すると凍りついて取れない▲ソコで改めて漸く肥桶を空にする『窮民を風呂に入れるのは珍しいでせう』とは衛生課での話

『生の輝き』『處女の誇』
二月三日より午後六時開演　於黃金館
本券切拔持參の方に限り左記の通り割引致します
京日讀者慰安割引券（一枚二人迄共通）（各等半額）
入場料　二階全部　三十錢　階下全部　二十錢
京城日報社

全南檢穀狀況
昨八年中成績

全南道檢穀所の八年度中の米穀及び叺檢査成績は總數米穀は四十八萬五百八十五叺の受檢人員四千五百九十一人、叺は二百六十二萬八百八十八枚の受檢人員千五百八十二人を示し之れを等級別せば
▲米穀 特等一、〇七四叺、一等二二、五四五叺、二等一一九、一八二叺、三等一九六、四一四叺、不合格三二、三六〇叺、再調一八、〇一七叺
▲叺 特等一、一二六九枚、一等七四七、四五三枚、二等一、〇六八、七六八枚、等外七八三、三九八枚
にして今各檢査所別に其總數を揭げは左の如し

檢査所	米檢査 叺	叺檢査 枚
木浦	二〇三、〇六六	三、七三三
咸平	一、五〇七	一六、一九八
榮山浦	四一、七四四	九〇、五六八
羅州	二一、四四一	三三〇、九八〇
松汀里	二三、七八六	一八〇、三三九
光州	八四、六九六	五七、八〇〇
長城	四九、三三六	二八〇、五八〇
法聖浦	三一、九八八	九、六〇〇
筏橋	一七、六〇七	八〇
麗水	三、八〇二	：：
海倉	一〇、三二七	：：

因に米穀檢査數は前七年の總數三十萬一千九百七十叺に比し頗る增加せり（光州）

全南大會延期
來る十六日開會

全南道に於ける各地學校組合管理者大會は豫て菜家大會開催と運び居る由、必要上延期し同日は恰も二月十六日開催のことに延期し同日は總督に面會する方針なりと（光州）

蠶種冷藏庫成る
貯藏能力五萬六千枚

昨年十月より羅州驛構內鐵道敷地に建設中の蠶種冷藏庫は今回工事竣成したるが、坪數二十五坪餘建設費約八千圓にして內部なる蠶種貯藏室は三室あり貯藏能力五萬六千枚氷充塡豫定量一萬貫俵假庫充塡豫定量三千貫にて階下は氷充塡室、蠶種冷藏庫、取扱ひ室及假庫階上は管理室なりと（光州）

全南地方
郵便物延著
當局怒府ミなる

內地方面並に京城方面より全南へ向け差立の各郵便物は數日前來著しく遲延を呈しつゝあり內地へ旅行者の交通郵知葉書が本人の歸鮮後著し或は京城局

釜山米豆取引所
發起人顏觸れ確定 直に創立出願せん

釜山米豆取引所發起人は三十日午後三時より商工俱樂部に於て四十名に近し調印を了したるが餘人側容易に纏まらず三十一日更に小倉庵に鮮人側の會合ありて委員の調停を容れ發起人二十名の調印行はれたりと云ふ斯くて發起人確定すると同時米豆取引設立請願書を總督に提出すべしと（釜山）

各年清津貿易
輸移入劇增 輸移出不調

八萬百五十五圓にして之れを前年度の三百四十四萬六十四圓に對比し五萬九千九百九圓の減少を來せり而して輸出入合計は一千五萬九千三百三十八圓にして十四萬一千五百七十一圓の增加に於ける輸移出貿易は眠して平らず僅少の出荷をさへ見る能はず事の裡に越年せられ何等のさるの不況を呈せり然れども之に代りて例の大豆は比較的好況を見せしが破綻と破亂を見ざりき前年の白豆は眞先に出荷を減少せしめたる結果一時旺盛を極め通過品として取扱はれたる二百萬圓に近き輸出は常態として看過す可からざるものなり又當地產出品として不振を致し出荷は…

出は一時旺盛を極め通過品とし…ざならざりしと共に例の九月に暴風雨の大慘害を被り且つ延いて漁撈の不況に遇ひ漁撈禁止せらるる（以下略）度の輸移出總額は前年よりも減少を見たる外前年に比して大差なきを得たり而して如上の理由と現象よりして昨年に於ける貿易を顧みて熟考するにせる結果たる當然のことにし輸入貿易に比して頗る順調に非ず而して繁榮の一部を窺ふに充分なるものあり將來界の爲めに大に賀す可き現象なるも如き現象に依りて昨年度の輸入…

一月十四日…
一月十四日頃出のもの數通が十六日目に光州に到達せるあり特に葉書類は一體に從來に比し二倍の日數を要し商人の一葉の葉書にて事足るものすら總て書状にて用を辨じ居れり未だ發信の未着行方不明の如きことは無きも遲延の郵便局に對する批難の聲高し當局は依然調査中なる模樣なれど其の結果如何にて朝鮮遞信現況の如き現況にては不可能なり其後相當の電話を相前後して到着したりと聞く

支那側の金融
意外に行詰れるも倒產者なし

支那側關係銀行は舊正も剩す處二週日に切迫せる事とて一般に決濟資金の需給繁忙を告げ居れるが當年は華商一般肝細に侵され株券に對し多額の放資を爲したると哈爾賓方面に留下落及び奧地特產出廻りの遲延等の關係上輸入綿絲布雜貨品の荷捌き思はしからず資金の回收が意の如くならざる等各種材料の爲め支那側金融は意外に行詰まれる姿を呈し居れるも大局より通觀する時は一般財界の好況勢に隨應して利潤厚なりしを以て行詰まりの割合に倒產者を見る事なく比較的平穩に歲末決濟期を經過し行くが如し（大連）

奉天義勇團組織

奉天在郷軍人會に於ては邦人自衞並に事件突發時に於ける救護を目的とし義勇團を組織することゝなり二月十五日公會堂に於て總會を開き各般の協議を爲す筈なるが武器購入其他の經費は寄附金によりて支辨する豫定なりと云ふ（奉天）

小作組合會（大田）

大田郡田民國有地小作人組合總會は一月卅一日午後一時より東本願寺に於て開會出席者は林組合長を初め組合員六十餘名にして參列者は伊賀殖銀支店長木村懷德金融組合理事宇井警部補其他數名定刻林組合長の開會の辭に次で關口郡財務主任の決算報告あり終つて宮內農業技手の事業報告高津郡守其他の講話あり閉會したるは同五時過ぎなりき

果樹園視察（大田）

大田郡果樹園縮果病視察の爲め來

道路の修理（大田）

十一月十九日午後二時十分大田驛發湖南線列車にて木浦の棉作市場及び全南光州の視察をなしたる上二月一日大田に引返し京城に直行羅島の視察をなす筈なり

大田より監獄に通ずる道路田木尺より監獄に通ずる道路（柳川面街道）は粘土質なるより降雨雪の時は殆ど行通する能はざるの狀態なるより今回大田監獄に於て囚人一人の勞役賃を十錢とし延長十八丁に對し砂利を敷く事に決定したり

學校臨時休業
流感發生の爲め

光州郡大村公立普通小學校にては一月廿七日より廿九日の三日間に流感患者十一名を發生し尙蔓延の兆あり其筋は卅日臨時休校を命じ警戒中也之を以て全南道內流感休校の第一こす（光州）

農事打合會（淸州）

忠淸北道廳に於て二月下旬か三月上旬農業技手の事務打合會を開く筈なるが是が諮問事項は左の如し
一、農事改良の必要を農民に了解せしむる捷徑
一、現在の農事改良獎勵施設事項中加除を要すると認むる事項及其內容

仁川署移動（仁川）

仁川警察署に多年の勤續をなせる巡査部長花瀨勳、上野織右衛門、藤內一夫、川野三郎の四氏は今回警部補に榮進し何れも江原道在勤を命ぜられたるを以て四氏は相携へて不日出發赴任すべし

全南技術員會

全南道に於ける農產、棉作、水產、畜產等の技術員會議は來る三月上旬開催することに決せり（光州）

光州と白米
三等米で五十八錢
奸商の暴利か

光州の白米小賣相場は正月以來降雪多かりし爲め出廻り尠く且つ農家筋の賣り惜み等に因り昂騰一方にあり一月末市內小賣三等米一升五十七八錢を唱へ一等米は近く升六十錢に上るべく奴米は三等四十九圓中物五十一圓臺を示し今や中產以下の家庭にては生活困難に陷りつゝあるが斯くの如き昂騰を見るは一部奸商等の暴利に起因ぜるかとも觀測せらる（光州）

果樹園視察（大田）…
○官廳會計檢査（大田） 會計檢査院にては來る二月十一日保官一派出張し大田郡廳、裁判所、大田郵便局、大田監獄、大田警察署等の國庫支辨に屬する檢査を爲す筈なり

○醫業技術員出席者 二月二十三日…醫業試驗場…技術員會同に全南よりの出席者は左の如し

長城郡…
長城郡園田敎師、羅州郡水口敎師、靈岩郡甲斐敎師、海南部小柳敎師、光州取締所朴吏員

○品評賞牌受領（大田） 慶尙南道第一回釀造品評會に出品したる大田辻浦三助氏釀造富士惡印醬油は二等賞銅牌授與されたり

○全南技術官出席者 二月二日より本府に於て開會の醫業技術官會同に全南よりの出席者は消毒中川技手、原蠶種赤沼技手兩名なり（光州）

○橋本勸業模範場長講演 水原勸業模範場長農學博士橋本左五郎氏は視察のため一月卅一日木浦より來光午後小學校にて講演を行ひ一泊の上歸任せり（光州）

○津村勇氏來田（大田） 總督府津村勇氏は一月廿九日來田大田郡廳に出頭國勢調査に關する件にて打ち合せする所ありたり

仁川神社の追儺祭
參拜者二千名に福豆を分與する

仁川神社に於ては例年の通り來る二月四日の節分には午前十一時追儺祭を執行し同時に星祭を行ひて參拜者二千名に限り福豆の授與を爲す由なれば混雜せざる樣成るべく早く參拜せらるゝを便とすと因に星祭希望の向きは當日の混雜を避くる爲前日迄に氏名年齡を詳記し社務所迄申出らるべしと

仁川より

四五年前に出來た調査研究會と云ふものは仁川料理店組合の一つの誇りだそうだ▲何んでも京城邊りでも是非斯道獎勵並に懇親の意味からして此の會を創めたいと度々發案もされたそうだが追に鮮畫が擴いだけ容易に圖が纒らぬ▲今日迄他所に此の研究會の無い所以でそこが又仁川料理屋連中の自慢だとある▲何にしても研究の上から云つても偉大な効果がある▲のは事實だが一年一回正月に必ず此の會を開いて同業者の懇親なる其の席上に於ける碎け方と來たら其の日許りは何と云はれても怒るなぞと野暮はしない▲仁川の料理屋には決して商賣敵が無い眞に打ち解けた和氣が漲ふて居る▲之等は他の商賣仲間の似手の出來ない一種の誇りで又土地の一つの美風だと云はれて居る道が辛いも甘いも辨へた粹な稼業の料理屋さんである事が首肯れる

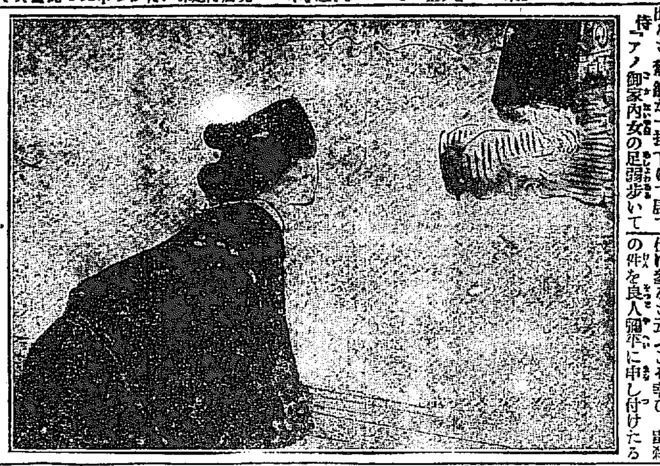
花柳評判記
仁川■樓 政勇

仁川の■に居の可愛い政勇のある事は京城の紳士も御存じなるべし、彼女はそれほど古株で恰かも門前の桐の樣にアツカイ根が生えてゐるからである、仲居お芳の肝入りさあって兒飼の樣に可愛がられて居るが元來正直者で促しくされて圖に乘る氣分が無いので朋輩の仲も好ければ客筋の氣受けもよ…且那さして誰が…

伊達騷動
第百三十三席
小金井芦洲講演

お佐代の覺悟

侍『其儘で構はんから直ぐ同道を致して貰れるやうに』佐『エ、良人が……常に左樣な持病は御座いませんが』侍『平素ないと云つても人は四百四病の器だ、何時如何なる病氣が突發せんとも限らぬ、詰らん事を云つて居らず一刻も早く參つて貰れんければ使ひに來た我々が困るよ早く』佐『左樣なればすぐ參りますお待ち下さいまし』佐は鳥渡衣類を著代へ火の許萬端に氣をつけて隣家へ留守を賴み使の若侍に伴なはれて御通用門を出ると駕籠が一挺下りて居て侍『アノ御家內女の足弱歩いて往つては手間が取れる駕籠の用意をして來たから是れに乘んなすつて』佐『イエ御駕籠杯を頂きましては勿體ない御座います、折角支度をして來たもの、乘らんからこそ足も至つて達者で御座いますから歩行て參じます』侍『夫は無益な遠慮と申すもの、莫大な立身出世、よもや否やはあるまいな』乘はつたるお佐代の殊さ顏色忽ち土の如く空虛で擔いで歸るのだからマア〳〵乘んなすつて』と無理に駕籠に乘せて急いで廣尾へ參り御內玄關から駕籠の儘昇ぎ入れる駕籠の中にはお佐代が心配をして居ると驟てドウンと乘物は降りて引戶が開かれた、見ると這は如何に御殿の御廊下、轉げるやうに駕籠から出て見ると、正面に兵部少輔、傍に原田甲斐が嚴然と控へて居る佐『アノ良人は何處に……』侍『コリヤ〳〵御前なるぞ』佐『良人が急病の由御迎ひを頂きまして取敢す參上致しました』甲斐は悠然として甲『ハヽヽ兎角若いお方は冗談を申して不可んハヽヽ良人は只今別室にて御料理を頂戴仰付けられて居るわ』佐『アノ急病杯と御冗談で御座いましたか如何な事……』甲『コリヤ冗談で安心を致したであらう其方も其を聞いて安心致した佐『仰の通りで御座いますが只今以て胸がドキ〳〵致して居ります』甲『マア沈着け……今日其方良人彌平を呼んだは他の事ではない、此度御家に詐訟を致せる伊達安藝ちやが其方は知るまいが彼れは容易ならぬ大惡人、此儘に捨置く時は一大事、御大老の御內命が有つて彼を誅殺に及ぶ事に一決したに就ては其方は安藝の許に朝夕給仕に參ることそ幸ひ、誅殺の件を良人彌平に申し付けたる所何うした事か彌平は何うしても承知せぬ、其方から良人に申して呉れ』佐『ハイ…良人が夫れを仰の出來ぬ人ならば拙者の仰付けを受けぬが、何う云ふ譯があるか知ら』佐『イエ良人が氣が狂ひましたのでは御座いません、理があつても無くても御受けは出來ませぬ、ハヽヽ甲『何うあつても出來ぬと云ふのだな、出來んとて此儘には捨て置けんぞ』佐『イエ最う今更良人が御迎へを受け出ます時に申しますには、何うも顏尾へ台されるには好い事ではあるまいから、神樣や佛樣へ御燈明を上げてくれ、活て歸れば枯木に花だと云つて出まして間もなく良人が急病にて、又妾がお迎へを受け出ますれば病氣は僞りで御用の筋を伺ひますれば、承るさへ恐ろしい……御辭退申し上げますれば其儘には捨て置かれぬとの御言葉、イエ覺悟は女ながらも致して居ります御存分に遊ばしまし……』と合掌をして



青年會創立
慶南晋州

在住の鮮人青年は青年の修養を計るを目的とし青年會を組織せんが一月二十五日（日曜）午後一時より晋州第一公立普通學校に於て總會を開催し會長に李珍雨氏（辯護士）を推戴せり席上同校長井上謙治氏は青年の修養に關し有益の講演をなし多大の感動を與へ同五時半閉會せり（晋州）

○大池商店株式組織（釜山） 從來の大池商店を今回資本金二百萬圓にて株式組織となし目下出願中なり

將棋新手合（二）
於仁川旭屋旅館將棋會
角落花 △北島五郎氏（仁川）
▲高橋童之助氏（京城）
△持駒高橋氏ナシ

▲八四歩△七六歩▲八五歩△七七角▲五四歩△八八銀（イ）△六二銀▲四四歩△五三銀▲七八金△四四銀（ロ）△五六歩▲四二玉△二六歩▲三二玉△二二歩▲四一金△九四歩▲六九玉▲二三玉△六八金△一四歩（ハ）▲九五歩△七七銀▲六八金△三六歩▲七四歩△七七銀▲六一金
（イ）八八銀上りは味なし此處は七八銀上る方面白し
（ロ）四四歩は早し七二金頃なり
（ハ）九四歩突きは早し此處寧ろ陣容を固むる急務とす故に六三金又は四二金と指すべき處なり
淸呂木六段講評（以下次號）

二月四日
（舊十二月十五日）
水曜日 ▲みづのへ辰 二黑西南 ▲友引 ▲鬼宿 ▲午

▼二黑 ▲油斷すべからざる日也
▼三碧 ▲兒角滯り勝多き日なり
▼四綠 ▲飲財を愼むべき日なり
▼五黃 ▲福德あれど維も油斷すれば失ふのみか却て凶事生ぜん
▼六白 ▲働き甲斐のある日にて萬事できはきと片附くべき日也
▼七赤 ▲精を出さば益々其の甲斐ある日にて働き榮のする日也
▼八白 ▲幸運の日にて怠らずに者りを愼まば吉慶集まり來べし
▼九紫 ▲進退共に注意すべき日
▼一白 ▲些こし位の故障に負けず押し切つて行けば成就する日

內容を公示し責任を明かにせる本邦唯一の
處方明記
○ミツワ家庭藥
ミツワ家庭藥は內容を公示して徒に萬能を說くが如き賣藥に非ず現代智識階級の要求に應ずる唯一の治病補助機關也

特長
一、處方を明記し內容を公示す
一、處方的確にして奏效顯著なり
一、製劑精確にして効力一定不變也
一、藥品純良にして中毒の危險無し
一、容器完全にして變質の虞無し
一、內用藥は錠劑にして服用し易し
一、價格低廉にして永く保存に耐ふ

家庭治療法 醫學士小山田謙編
四六版本紙二百三十頁
疾病の原因や症狀を說き、家庭に於て施し得る療法を敎へたもので、醫師にかゝるまでの相談相手である、定價金五拾錢（但し特價金參拾五錢）郵券代用不苦ご添へ申込まれば一冊送呈す

◎ミツワ健胃錠 三百錠壹圓 百錠四拾錢 食慾減退、食物停滯、消化不良、胸焼、胃部膨滿、胃部壓重、胃部疼痛、惡心、嘔吐、胃加答兒、胃弱等。
◎ミツワ消化錠 百錠四十錢 三百錠壹圓 消化不良、食慾缺乏、過食、胃腸病等、病後養生を助けて消化を促進すべき場合。
◎ミツワ制酸錠 百五十錠廿錢 酒の惡醉、酒の過飲、吞酸、曖氣、胸焼、胃酸過多、食慾缺乏、食物停滯、惡心、嘔吐、胃加答兒等。
◎ミツワ緩下錠 百錠四十錢 習慣便秘、又胃腸病、腦病、神經病、肺病等より來たる便秘其の他便秘に一般の場合。
◎ミツワ止瀉錠 六十錠廿五錢 過度の飲食、不良の飲食、寢冷等より起る下痢、急性傳染病以外の諸病より起る一般の下痢。
◎ミツワ解毒錠 七十錠廿錢 過飲過食の場合、不良の飲食物を攝りたる場合、傳染病者に接したる場合、傳染病流行の場合等に胃腸を防腐殺菌し傳染病を豫防す。
◎ミツワ驅蟲錠 六十錠廿五錢 蛔蟲、蟯蟲等寄生蟲の腸内に於ける寄生蟲を驅除せんとする場合、是等寄生蟲の腸內に寄生し居る疑ある場合。
◎ミツワ淸涼劑 入用 口中の臭き場合、酒に醉ひたる場合、暑氣の場合、睡眠の要ふ場合、倦怠疲勞の場合。
◎ミツワ解熱錠 三百錠 感冒、急性關節レウマチス、慢性關節レウマチス、筋肉レウマチス、頭痛、腦痛、以上諸病に因る發熱及疼痛。
◎ミツワ鎭咳錠 百錠 喘息、百日咳、喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎等總て呼吸器病の爲め咳嗽の出る場合。
◎ミツワ祛痰錠 百錠 喉頭加答兒、氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎、其他總て呼吸器病の爲め痰の出る場合。
◎ミツワ結核錠 百錠 肺結核、喉頭結核、腸結核、腺病、腹膜炎、肋膜炎、百日咳、其他總て結核性の病症。
◎ミツワ人參錠 五百錠 百錠 神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、逆上、眩暈、耳鳴、藥毒不良、貧血、精力減退、老衰等。
◎ミツワ複方人參錠 五百錠 百錠 動脈硬化、動脈瘤、腦溢血、腦貧血、心臟肥大、神經衰弱、ヒステリー、頭痛、偏頭痛、逆上、眩暈、耳鳴、腎臟炎、貧血、精力減退、老衰等。
◎ミツワ鎭靜錠 百錠 頭痛、眩暈、不眠、神經衰弱、ヒステリー、神經過敏、逆上、神經性心悸亢進、頭內鳴響等。
◎ミツワ婦人湯藥 八十錠五拾錢 血の道、頭重、頭痛、逆上、眩暈、月經不順、月經痛、下腹痛、白帶下、子宮內膜炎、子宮外膜炎、卵巢炎、喇叭管炎等。
◎ミツワ婦人坐藥 六個五拾錢 白帶下、膣加答兒、子宮內膜炎、子宮外膜炎、子宮頸管炎、喇叭管炎、卵巢炎、膀胱炎。
◎ミツワ治痳藥 カプセル五十個 急性痳疾、慢性痳疾、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數、膀胱炎、腎盂炎等。
◎ミツワ痳疾洗滌液 一瓶 急性痳疾に因る尿道炎、尿道口より排膿放尿時疼痛、尿意頻數。
◎ミツワ點眼液 一瓶 結膜炎、結膜充血、眼瞼縁炎、涙液分泌亢進、羞明、眼瘙痒、眼疲勞、眼精疲勞、眼內異物感、急性結膜炎、トラホーム等。
◎ミツワ鼻病液 一瓶 鼻腔乾燥、鼻汁過多、鼻腔瘙痒、鼻腔腫脹、鼻閉塞、嗅覺減退、鼻加答兒、肥厚性鼻炎、萎縮性鼻炎、鼻出血、臭鼻症、鼻茸等。
◎ミツワ齒痛液 一瓶 齲齒より起る疼痛、過熱、過冷、又甘味酸味の飲食物の爲に起る齒痛、其の他一般の齒痛。
◎ミツワ含嗽錠 百五十錠 口腔粘膜腫脹、口內炎、口臭、咽頭疼痛、咽喉疼痛、咽頭加答兒、齒齦腫脹、齒齦炎、扁桃腺炎、熱性病等。
◎ミツワ硼酸錠 百五十錠 逆上眼、流行性眼炎の如き眼病、口中の病、婦人生殖器病、打撲傷、挫傷等。
◎ミツワ撒布藥 大盒 汗疹、手汗、足汗、多汗症、腋臭、表皮剝脫、皮膚糜爛、皮脂漏、痒疹、蕁麻疹、濕疹。
◎ミツワ泥膏 一盒 表皮剝脫、擦過傷、火傷、凍瘡、皮膚龜裂、皮膚糜爛、皮膚潰瘍、毛瘡、漆瘡、かぶれ、濕疹。
◎ミツワ制痒膏 一盒 皮膚瘙痒症、汗疹、水蟲、濕疹、蕁麻疹、痒疹、火傷、凍傷、皮膚糜爛、汗疱、濕疹、鴛風、疥癬、蟲類及魚類に刺されたる場合。
◎ミツワ痤瘡膏 一盒 痤瘡、皮脂漏、酒皶鼻、毛瘡、面皰、疥癬。
◎ミツワ頑癬膏 一盒 頑癬、陰股癬、白癬、疥癬、濕疹、其他細菌等の寄生に因て起る皮膚病。
◎ミツワ凍瘡藥 一盒 凍瘡、凍傷、皮膚龜裂、皮膚糜爛、水蟲、其他瘙痒を伴ふ皮膚病。
◎ミツワ螫蟲液 一瓶 蜂、虻、蚋、蟻、蚊、蚤、虱、南京蟲、毛蟲、蟆、蛇等總て蟲類に螫されたる場合。
◎ミツワ鎭痛液 一瓶 打撲傷、挫傷、關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛等の疼痛のある場合。
◎ミツワ養毛液 一瓶 脫毛、無毛、毛髮粗疎、雲脂過多、毛髮の發育を促さんとする場合毛髮の發育を良くせんとする場合。
◎ミツワ腋臭藥 一瓶 腋臭、陰臭、手汗、足汗、其他汗の多き或は臭き病症。
◎ミツワ痔坐藥 六個四拾錢 痔核、痔瘻、肛門裂傷、脫肛、肛門周圍炎、肛門內に瘙痒ある場合、肛門部に疼痛或は灼熱感ある場合。

發賣元
○
東京市日本橋區橘町
登錄商標
丸見屋商店

…クに於て過激派の大部隊と我軍と激戰中なり（哈爾賓電報）

…は社會革命黨首領…之れ…に歸し日本軍は中立の態度を執るに決せり（浦鹽電報）

大井司令官告示
チエック軍引揚に際し

…抗を許さず（三）鐵道電信電話の破壞を許さず（四）聯合軍の計畫に…を許さず（五）政治上の過激政策を許さず若し以上の條項を…

商況

株式

銀行時間短縮

東京交換所組合銀行は協議の結果營業時間を午前九時より午後三時までと改定二月一日より實施する事となりたり

京城は如何 京城にては組合銀行の土曜半休問題一昨夏喧しかりしも反對多く沙汰止みとなりしが今回東京にて時間短縮を實行し内地各方面響應すとせば京城も亦之れに伴なふ事となるべく銀行として行務の整理上時間短縮は大いに歡迎し一般の不便は必ずしも多からざるべしと某銀行家は語れり

商品荷動澁滯

京城商況の近狀を聞くに荷動き澁滯の氣味あり活潑ならずその原因としては（一）内地の諸物價暴落の物價問題論議に低落傾向あり一般の見送り模樣（二）京畿以西各道の旱害影響漸く現はれ來りし際（三）積雪のため地方朝鮮市の休止を餘儀なくされつゝある事（四）大雪の交通阻害等を擧ぐべく内地人大商店中在荷手持の多きに苦慮しつゝあるあり金融業者も警戒氣味なりと

財界閑話

▲東拓理事を辭して大阪府知事たる事足掛け四年の林市藏君、首相、遞相並に日銀總裁の推薦で資本金五千萬圓の日本信託銀行頭取となるさうだ▲君が朝鮮に來たのは三重縣知事から東拓の重役として前後八年主として殖産土地土木の方を管掌してゐた▲策士にあらざる如く見へて策士である、性格も烏渡端睨し難い所がある、少年時代非常に苦勞をした人ださうなが一口に云へば洗煉された陶冶された人物であらう▲手腕も相當にあり、面味もある、意見もある、悪く云へば食へぬ油斷のならぬ人と云ふ所もある▲信託銀行は大阪株式の機關銀行で支那方面にも色々の關係を有つらしい、株界の戰士對手、又支那人對手の仕事師として君は適材であるかも知れぬ▲東拓の前重役も宇佐川男爵は閑散、吉原三郎氏は逝き、岩佐新氏は蠶紙、井上孝哉君は神奈川縣知事、而して村田俊彦君は中亞興業か何かに關係を有つてゐる▲人物として林、井上の兩君が最も拔けてゐた矢張り今日でも拔けてゐると云へる▲非常な井上孝哉君と言へば重厚篤實その内務書記官時代大臣の器を以て人に許されたと云ふが今の所では一寸そこまでの脈はないらしい。

日銀帳尻

三十日現在左の如し

發行高	一、三五一、一七〇、〇〇〇
正貨準備	九四三、四七五、〇〇〇
限外發行	二八八、六四一、〇〇〇
貸出高	九四〇、九六三、〇〇〇

◎鮮銀券日報

三十日の現在左の如し

發行高	一五一、二四二、一六七
正貨準備	五二、八七五、六三一
限外發行	四八、三六六、三三六

東京現株特電

銘柄	拂込	○二日中値（▲騰貴△下落）
郵銀	一〇〇・〇〇	△二四八、〇〇
同新	一〇〇・〇〇	▲二四五、〇〇
東拓	五〇・〇〇	……
一新	三七・五〇	……
二新	一二・五〇	二八、〇〇
殖銀	五〇・〇〇	……
東亞	一二・五〇	……

東京株式至急電報

○二日第一立會

銘柄	値	
東株	四五四、〇〇	一九、〇〇高
同新	四五七、一〇	二二、一〇高
滿鐵	一八〇、九〇	……
一新	一七五、〇〇	……
二新	……	……

大阪株式至急電報

銘柄	三十一日後場大引	二日前場寄付
大株	四三一、一〇	四二九、九〇
同新	四三一、九〇	電文不明
郵船	二三六、八〇	二三二、九〇
同新	一三二、八〇	一三四、八〇
商船	一七四、九〇	一七〇、一〇
同新	一六八、〇〇	電文不明
鐘紡	四六四、九〇	電文不明
同新	四四八、一〇	四四八、〇〇
東紡	三一九、七〇	三三三、〇〇
東糖	一九六、一〇	一九四、五〇
堂米	二〇六、九〇	二〇二、二〇
上取	二一七、五〇	二一四、七〇

安東現株特電

○二日

銘柄	當限	先物
安東信託 寄付	三七、五〇〇	三八、五〇〇
同 止	三七、五〇〇	三八、八〇〇
▲當限出來高	七〇〇枚	
▲先限出來高	一五〇〇枚	
滿洲錢證 寄付	四二、〇〇〇	四三、五〇〇
同 止	四二、〇〇〇	四三、五〇〇
▲當限出來高	六〇〇枚	
▲先限出來高	五〇〇枚	

京城現株

標準値段

銘柄	拂込額	▲印騰貴 △印下落
仁取	[illegible]	▲一九一、五〇〇
朝郵	[illegible]	四一、〇〇〇
電興	[illegible]	一九、五〇〇
皮革	[illegible]	二五、五〇〇
東畜	[illegible]	▲一五、三〇〇
朝紡	[illegible]	三九、〇〇〇
朝紙	[illegible]	四六、〇〇〇
朝銀	[illegible]	五九、五〇〇
同新	[illegible]	二〇、五〇〇
繭毛	[illegible]	四七、〇〇〇
京糖	[illegible]	八、〇〇〇
朝燃	[illegible]	三八、〇〇〇
鮮土	[illegible]	▲二一、〇〇〇
東亞	[illegible]	九七、〇〇〇
同新	[illegible]	三八、五〇〇
森鐵	[illegible]	六、〇〇〇
中鐵	[illegible]	一三、〇〇〇
知鐵	[illegible]	一五、五〇〇
朝日	[illegible]	▲一五、〇〇〇
安信	[illegible]	三六、〇〇〇
錢證	[illegible]	▲三九、〇〇〇
京銀	[illegible]	▲二五、五〇〇

東京現株別電

東株四四一、〇〇△滿鐵二新一四〇、〇〇△郵船一三一、〇〇△商船一七〇、〇〇△鐘紡四五五、〇〇△糖一七八、〇〇△東拓一新七六、〇〇△鮮銀新一四五、〇〇△殖銀二六、五〇△朝紡三八、〇〇（二日和商店入電）

京城現株市況
地株稍々優勢

内地株式の連綿暴落も地株には何等悪影響を及ぼす事なく諸株一齊に強含みの狀態なるが朝鮮電興のみは過日來上げ殺けたる揚句なると且つは東京方面より二十圓賣りの入電ありたる等にて當地の手持ち聊か利喰急ぎの傾向を來して茲一服姿を呈し居れり休み前午後より今朝に亘る手合平均値左の如し

朝鮮電興	二〇、〇〇	二〇〇
東拓一新	七六、〇〇	三〇〇
東拓二新	四二、〇〇	三〇〇
京城銀行	二五、八〇	二七〇

朝鮮土地續騰

朝鮮土地は曩に十八圓處より一躍二十一圓の高値手合あり爾來強硬に保合ひ居りしが休日前更に二十一圓七十錢の手合出來前高値との鬩合せも目前に迫れり

東畜も引締る

東洋畜産株は久しく商内杜絶し居たるが最近の地株物色買ひ影響を受けて昨今弗々手合を見るに至れり同社は今期一割二分配當說高く爲めに十二圓五十錢拂込の十五圓見當より三五十錢高に買はれつゝあり

安信錢證引返

安東信託及び滿洲錢證は休日前來再び引返し模樣を呈し今朝入電も安信當限三十七圓五十錢先物三十八圓八十錢、錢證當限四十二圓先物三圓五十錢と入れたる爲め當地も幾分人氣同復したるも未だ電報に連れたる高値商内を見ず

朝釀々強し

朝日醸造株は其後益々買氣加はり既に十五圓を突破して三五十錢を唱へらるゝに至れり

公債株式現物問屋
丸二株式店
京城永樂町二丁目　電話長二四五九・一九四八　受信略語（〇二）又八〇
阪増田ビルブローカー銀行代理店

現株地方割當

現物市場發起人の結果株式の地方割當は其地の人口と納税率を平均の極めて公平に割當てたる由なり即ち左の如し
▲釜山三、四〇〇▲平壤二、六八〇▲大邱一、九〇〇▲仁川一、〇三〇▲鎭南浦一、三五〇▲元山一、三九〇▲木浦一、〇八〇▲群山一、〇〇〇

（廣告）株式現物 丸五商會 有田… 京城永樂町一丁目 電話長一四九八

公債株式現物

銘柄		
東亞新	三八、五〇〇	一二〇
商業銀行	六〇、〇〇〇	三〇〇
同新	一〇、五〇〇	五〇〇
殖産銀行	二七、〇〇〇	一〇〇
朝鮮土地	二一、七〇〇	五〇〇
仁川取引	一九二、〇〇〇	三〇〇
森林鐵道	六、二〇〇	一〇〇
滿洲錢證	三七、五〇〇	一〇〇
朝日醸造	一五、〇〇〇	六〇〇
東洋殖産	一五、〇〇〇	[illegible]

東株反撥

休日前納會相場の東株は日銀利上げ說に大瓦落を演じたるが今朝入電は新舊共に十九圓乃至二十圓方引返し舊株四百五十四圓新四百五十七圓十錢となれり

京銀更に上伸

京城銀行は近く愈々五百萬圓の實業銀行として現物市場開設と相俟つて株式金融に主力を注ぐ事となりたるより株價も最近再び好勢に轉じ二十圓五十錢乃至五圓五十錢の手合を見るに至れるが銀行筋の買物あるやにて高値二十六圓迄の商内も出來せる狀態にて氣配益々强調を帶べり

電興頭打ち

電興株は前號所報の如く二十圓以上は地場の利喰物を誘ひて一頓挫を來すべく豫想されるが果して今朝來賣物嵩みの傾向を帶び強いて賣らんとすれば二十圓臺を潜る振合ありと茲頭悶へ一服姿を呈するに至れり然れども上げ詰けたる揚句なれば此邊の反動安は相當の緩として免れざる處なれば此儘無碍に下押しを續くる如き事はあらざるべし

北濱だより

大株取引所の姉妹會社たる日本信託銀行幹部には果して誰が…むるかは稍々興味あつことして關係者の等ふる處▲此間稀々の揣摩から失れへと傳播し…取たり專務となつた連…ふかつた▲處が同銀行では椅子に坐するのは現林市造君其人である…らしい此意味に於て或は適材かも知れぬ▲併し島德の傘下に馳せ參じた市造君の意思は果して那邊にかあるとの噂が更に噂を生んで居る▲近來英米方面からの輸入殆んど杜絕の姿で全く品薄の結果は鐵價逐日騰貴最近噸五十圓高お蔭で洋鐵の如きさへ稍々小腕の商狀を告ぐるに至つた▲現株成金の稱ある和泉榮君の衆議補缺戰で二千二百餘の得票があつたのは寧ろ奇蹟の一つで和泉君たるたるもの意强うして可なりである

兜町だより

一月の受渡高は前月に比し株數一萬八千を減少したが相場騰貴で平均が高いから代金に於ては三百五十萬圓程の增加を示して居る△内容は鞘取物多く大摑みに言へば渡方は山叶山一など有力筋で受方は概して一パラと稱して差支無かるべき狀態である△日銀總裁が株屋に對して金融の便宜を遮斷するなどと云ひ出したから受方は困難を感ずる樣な事は無いかと懸念されたが事實はソンなでも無い△先月は年末關係で大分警戒されたが銀行も手元金が豐かな上來月から預金の利上げて更に緩慢になるのだから手を締めて居たのでは營業にならぬとあつて今月は却て貸出しの貸ブリが好いとの事だ△七千二百餘萬圓の大受渡も平穩無事と來れば何が僭てあり金の遣り所はヤッ張り株式だと許り又買付くであろう新市から形勢は出直りとなるかも知れぬ△帝國證券信託が急に頭を擡け出したは現物市場問題で郷理事長の與甲斐無さに見切りを付けた仲買人側が帝國證券を中心として急々何かを始める計畫で夫れが極めて近く具體的に現はれる運びとなつたからだと云ふ△大株市場の受渡高は十四萬九百四十株代金二千八百二十三萬九百十一錢にして前月に比し株數一萬七千百八十金額二千六十九萬二千六百圓を增したるも平均は四圓七十七錢安なりと

繩叺 各種 鐵鋼　大田　箕浦商店　長電話五二番

米況

東京期米特電

○二日前場 當限寄付	四十八圓九十錢
中限寄付	四十八圓七十六錢
○二日前場 寄付	四八、六〇
高値	……
安値	……
止め	……

大阪期米特電

○二日前場 當限寄付	四十八圓四十九錢
中限寄付	四十七圓九十九錢
○二日後場 當限寄付	四十八圓三十五錢
中限寄付	四十八圓十六錢
先限寄付	四十七圓九十三錢
○二日前場 寄付	四七、九九
高値	……
安値	四七、六九
止め	四七、八〇

神戸期米特電

○二日前場 寄付	四七、七二
高値	……
安値	……
止め	……

釜山正米特電

新甫氣配下鞘なれども當市場は存外氣締まり二三十錢高を示し三等神力四十八圓四十錢、穀良都四十八圓五十錢處にて千五百俵出來せり（二日）

仁川期米
二日新甫發會（賣人氣）

今朝天候西南の風に薄曇り各地入電未著なるも休日前の納會據して正米の氣直り模樣に賣氣を刺分賣過ぎの觀を有すると相待つて當出來ざるも中四十六圓八十五錢と始め新甫四十七圓十錢と二十五錢と跳返し㊥の賣りに二錢と下遣ひせしも押目物に〇二錢と下遣ひせしが押目買は賣氣を旺盛に軟派も高値は山合ひに二十錢を附上げ高値は山尹川山布其他の賣物に十二錢と押し㊀の買物に十五錢を採合ひに八錢と手堅く引▲第二節 當出來ざるが中九十錢より六錢と上迫りせしも㋑の賣物に八十五錢と押し山尹㋑の賣物に八十五錢を採合ひ先二十三錢と上放れに寄付しも中限の不勢に牽制されて〇九錢と崩れ七八錢に支へて引▲第三節 當㋑の買りに四十圓六十錢と初め中八十五錢より一九の買ひと㋑へ八十九錢と締り先十五錢より割安の買物㋑丸安㋑より現はれ十五錢と小爭ひに引▲第四節 當九十五錢と田のイカイに始まり中九十錢より一錢と手堅く七錢より戻待ちの賣物に二錢と押し三錢と持合ひに引▲第五節 當出來ず中㋑カの賣物九十五錢より二錢と緩るみ三錢と締まり先十四錢と手堅く始め五錢と伸び全㋑其他の賣物に一錢と押し全三引に五錢と戻して打止めたり

無活氣の新甫

今前場發會の新甫四月限は阪氣配高模樣を移して賣氣を引立て四十七圓十錢と中限より二十五丁高に生れ鶴高思ひの買物に一且七圓ドタと迄りたる機先大阪新甫四十七圓九十錢の高移りを早耳したる賣物に忽ち二十三錢と反撥したるも高値は中限の不味に促がされて賣物續々誘るのみならず小口軟派の賣物を續出し再び〆際に押し此處正米の手堅きを惜むに買發は十錢方叩き返し跡五六錢を小爭ひに打出めたるが場面の形勢は新甫早々の事なるも正米關係より軟派高値待ちの振合ひに反し硬派は賣場を狙ふといふ兩者傍觀態度を持せると同時に地場二節は買賣の目標を失ひしが如く自然商内澁らぎて新甫發會にも拘はらず市場の活氣乏しく正米との採算上賣方は幾分理想に走り過ぎ居れる觀ありと雖も内地移出不引合ひの折柄單に採算のみを以つて根據と仕難き場合殊に中限には有力者の買物多ければ勢ひ先限も買募はれん傾向あり即ち先としては正米の變動なき限り動機待ちに此勢往來相場を續返さんかと

新甫は尻乘れ乎

新甫四月限りは變賣季を控ふた限月とて軟賃米の壓迫恐れある外月末不勢續きの餘波を受け内地市場は大阪二十五丁東京十六丁の下鞘に發會せるが仁川市場は之に反して不作尻の先高觀念強きを以つて自然買人傾きある折柄逆に二十丁の上鞘に生れしのみならず正米事情より無謀の買叩きは硬派に乘せらるゝの恐れありとし軟派自重の態度を執れる事此邊先硬派に活動の遺令を與ふる…

市場雜觀

正米の賣行きも惡い世上の好景氣も何處へやら一變した傾向がある之れは三ケ月先の人氣の如何を競ふ相場で三ケ月先の買手の態度に妙味があるのみか買手のない以上自然定期に隨して來るらしい▲如何に農家が支配を備へたと云ふ中に定期もし買手を持つて居る▲上金に換へねばならぬ事になる計りを力にして買玉を頑張るも不安の到來のあらぬので唯農家は記錄を破つた豐作を表現しつゝ居るからドーならコーならの消費額と供給力の均衡さへ保てば非足れ米を高く出して無理に買ひ置鮮米を今から騷いで居る内地のさする必要もないとは得手勝手な話だが▲併し斯ふ内地不買手を持つて居る者が夫れ行きを惡し妙味がない譯でもれ々商人は買控をする…正は接近して物入りの手なると云ふ振合ひから手近を金に換へて支拂を濟すと云ふ事になれば勢ひ正米も崩れならぬ立場に遭遇して居る…各都市の…正九年度からは全然一變し…濟品や流行品の買行きもの如き活氣が無い以上之等の尻下りのするは當然で夫買方が控目になると同時に米計りでなく總ての物が乏しくなる原因である▲一度高値の味を覺へた惜んだり又押目と見て…間は急激の暴落は一寸…ふも愈々頑張り袋の…我夫こそ買出し金に…時こそ眞の暴落期に…で少々位い追擊…二百丁や三百丁は…るが▲未だ夫れ…居らぬのみか…は買りを…同一歩調に…入れがない…して居るので…局此邊に小…し近く發表…に依りて局面展開を見るたらうと觀測して居る向もあるらしい

現在組高	八千三百石
取組高	三萬六千一百石
	一萬六千二百石

後場は閑散

前場新甫に對する價合せは買方は因田布を先陣に累㋑大五を先頭に店にして賣方はカ㋑全團の上に④累㋑三田にして大阪前場跡六十九錢を安値に八十錢止めを移して見るより後場は人氣足らずなりし當限四十五圓六十錢より…に五錢と締まり先七圓ドタと十五丁安に寄付④㋑カ山尹買に十三錢と返して十二錢と氣丈に引▲第二節 當出來ず中㋑丸④より五錢と撥ぎ㋑に買に九十錢より五錢と締まり先限は中限の弛みしが先引に二錢と氣丈に引…

卅一日前場	寄付	四六、六五
	止値	四六、七五
	高値	四七、〇五
	安値	四六、六五
同後場	一節	四六、七
	二節	四六、九四
	三節	四六、八二
	四節	四六、七一
二日前場	寄付	四七、一〇
	止め	四七、一五
	高値	四七、二三
	安値	四七、〇〇
▲平均値段	一節	四七、一四
	二節	四七、一三
	三節	四七、一三
	四節	四七、一三
	五節	四七、一三
本日出來高		十三萬八千八百石
帳入値段	當限	四五、五八
	中限	四六、九二
	先限	四七、一四

多き傾向なれば目先或は一吹きあるや知る可からず併し季節と値頃と四圍の狀勢は今後正米の漸落を促がすべき材料に乏しからず場面の形勢は既往月末高を例とせしに返し間近かの賣米壓迫より月初高の尻乘れ相場の結果を見るに至らずやと

京城正米市場

各地正米引返しの機先内地期米硬化の色あるも氣配依然軟弱の成行きを示し地摺京米四十八圓五十錢見當を持合せ沿線地方中天安三等合格は乘りの四十七圓五十錢處の商談を齎らし地摺物に比し著しく割安にありと雖目下輸送意の如くならず二十日乃至一ケ月の到著期間を見込まざる可からざる有樣にて此間の金利及先行きの變動懸念等に妨けられて多く當の賣買躊躇の振合ひある今日割高の地摺に對しては一入買氣進まざる模樣あり茲白米の不買勞株立ちたる商談殆ど行はれず市況は連日閑散を呈しつゝあり

仁川米豆取引所仲買人
㊁ 坂倉仲買店
電話 六五〇番 三五五番
…有價證券現物賣買…

白米下押す

白米移出口は昨今直段の引合ひさへ稀れにして偶々の電照も大阪沖著ノ五十六圓五十錢處の指値なるを以つて無論此邊引合ふべき筈なく精米所は勢び地場の需要を求めんとするも之又買行き面白からざれば自然態度も弱まる譯にて原料氣配の持合狀態なるに拘はらず先安懸へ旁市中賣物値はヂリ々々安く今朝は一等米四十六圓見當の直應じもあり〇三五十錢方を引緩るめたり

粟次第に强調

滿洲產地は舊節季に近づき奥地よりの出廻り漸次增加を見つゝあるが銀高關係により新規約定は依然採算割高なる等にて先行き好望の便を缺き居れる等にて鐵路輸送の見越買ひ手現はれ今朝は氣配二十錢方引締まり海城現物一車二十五圓同二月より三月積三車二十五圓、四平街二月積四車二十五圓六十錢、天津三月積三車二十五圓十錢にて手合せ行はれたり眼先輸入の如何により硬軟何れに變するや測り難きも舊來手配中の海路輸送も豫期の如く捗取らざるやの噂さもあり旁此機先尚一段強調を辿らんかに見受けらる

期米 雜穀 仁川米豆取引所仲買人
田中金兵衛商店
仁川海岸町三丁目 電話長…番

大豆は不勢

大豆は移出口の閑散と各地の下押氣配を受け買氣殆ど進まず弁浦物二十九圓四十錢の賣勢に對し買人は廿九圓處を唱へ居れり

仁川正米市場

定期安に軟弱に陥り正米も產地の賣物澁に弦多少氣強く今朝は三四十錢高の三等合格四十七圓八九十錢地摺京米河十五圓前海道チヨンボク四十七圓見當の買聲あるも賣應ずる向なく取引皆無の狀態なり
▲大豆は注文の見送りと各地に比し幾分割高に躍り上げたる嫌ひありて買氣振はず相場は龍山物二十九圓五十錢見當値より約百丁の反落を告げ龍山物二十九圓五十錢長湍物二十九圓白川物二十八圓八十錢處を唱へ居れり

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
㊀ 仲買店
電話長九〇五番 四四番 八三三番

大阪三品特電

○二日前場

二月限	六一、四五〇
三月限	六〇、一一〇
四月限	五九、二一〇
五月限	五八、二五〇
六月限	五七、六〇〇
七月限	五七、〇九〇

朝鮮總督府濟生院
盲啞部ニ於テ來ル四月入學セシムヘキ盲啞生徒ヲ募集ス詳細ハ一月二十一日以降發行ノ朝鮮總督府官報ヲ見ルヘシ
大正九年一月三十日

謹告
私共朝鮮電氣興業會社在職中ハ公私共各位ノ御厚誼ヲ辱フシ洵ニ感佩ノ至リニ不堪候今回都合ニ依リ同社辭職一歸京仕候ニ就テハ一々拜趨御禮可申上筈ノ處多忙ニ付乍失禮紙上ヲ以テ御挨拶申上候
一月三十日
西尾宇保　飯島知平　石田知二　秦米造　菊地享夫　木下良助　橋爪德松　古賀晃　本多篤行

安全有利 信託預金
左の利息を保證します 一千圓以上
六ケ月 年六分〇厘 七分一厘
一ケ年 年七分〇厘 七分三厘
家庭的お樂しみ
一組あれば毎月くじが樂しめる（送料當社持）
天 六七、六八 三八・五〇
地 六九、七〇、七一、七二 三八・七〇
人 い、ろ、は、に… 三八・四〇
大券社債相場表御申越次第進呈
簡易貸付債券一枚でも金融す

日本勸業銀行構内 債券相場 勸業債券月報社
本店 振替東京一八番
福岡支店 福岡市博多下呉服町 振替福岡九五五〇

債券相場（二月一日）	
[illegible]	[illegible]

鶉卵配達開始
京城本町一丁目 電話五四二番
守山鶉飼育所

建築講義　新學期 會員募集
建築の學術は勿論實業者等に必要にして大工の徒弟は勿論鐵道工業の從業者及獨習の最良書に
▼建築沿革 東京高等工業學校教授 前田松韻
▼日本家屋構造 東京高等工業學校教授 吉田全三
▼西洋家屋構造 東京高等工業學校教授 土居松市
▼建築材料 東京高等工業學校助教授 河津七郎
▼建築製圖 東京高等工業學校助教授 佐藤得三郎
▼材料及構造强弱 東京高等工業學校助教授 橘節男
▼規矩法 東京高等工業學校助教授 川邊一郎
▼茶室と築庭 社寺建築構造 東京高等工業學校助教授 齋藤兵次郎
電氣工學講義 主任技術者四五級程度受驗科目を網羅す、說明平易
機械講義 最新の學理を平易に講述して機械工術の徒弟に必要の知識を與ふる最良の教科書也
應用化學講義 時勢の要求に應じ化學工業に必要の科目を懇切に講述せり所業家一の好參考書也
東京小石川表町一〇九 振替東京六二八〇
大日本工業學會
見本進呈希望の科目を申込まれよ

特許セメント瓦
京城、釜山、元山、羅南及福岡縣若松ノ各工場共製品本年四月頃迄全部豫約濟ニ付本年内ノ御需用ハ可成前廣ニ御注文被成下度候
大正九年一月
京城府明治町 特許セメント瓦製造株式會社 長電話九三七番

捕雀用極上等絹絲製 カスミ網
高サ六尺三間 三圓四十錢
二間横市五間 五圓五十錢
前金に限り送料負擔 代金引換送料貳拾貳錢
朝鮮京城永樂町 吉備商會網部 電話三一四番 振替京城四三八番
捕雀の時季は今です カスミ網は小供でも張れます一度に數十羽位は容易く捕れます晩餐の御菜のみでなくすから運動にもなります

周易 家相
京城明治町二丁目
岡村介石

拜啓
新春之候高堂益々御清穆之段奉慶賀候陳者弊店員新田幸二郎儀從來使用致居候處今般本人の申出により解傭仕獨立致す事に相成候條何卒双方とも御引立の程偏に御願申上候先は右謹告ニ及候也
大正九年二月一日
京城府岡崎町七〇番地
材木商 ㊂ 三幸洋行 電話一八〇〇番

謹啓
貴堂愈御榮盛奉賀候陳者私儀三幸洋行在勤罷在候處昨年末限り辭任致候に就ては在勤中は殊の外御懇情に預り候段奉深謝候尚今回當地諸氏の御懇援に依り左記の處に於て材木商相營み申候間倍舊の御同情を以て御用命御引立の程奉懇願候先は右御挨拶迄如斯に御座候
大正九年二月一日
京城古市町十四番地
材木商 ㊎ 新田洋行 新田幸二郎 實弟 隆藏

株式會社第一銀行 第四十七期營業報告

貸借對照表

負債之部	金額
資本金	[illegible]
積立金	[illegible]
諸預金	[illegible]
外國爲替借	[illegible]
本支店勘定	[illegible]
未拂利息	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當半季純益金	[illegible]
合計	[illegible]

資産之部	金額
諸貸出金	[illegible]
國債證券	[illegible]
地方債證券	[illegible]
社債	[illegible]
株券	[illegible]
外國證券	[illegible]
土地建物什器	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金勘定

當半季純益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]
積立金	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
退職給與及恩給基金	[illegible]
株主配當金（年一割二分）	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

右各項調査ヲ遂ゲ其正確ナルヲ保證ス

大正九年一月
東京市日本橋區兜町一番地
株式會社第一銀行

頭取	佐々木勇之助
常務取締役	石井健吾
常務取締役	西園寺龜次郎
取締役	熊谷辰太郎
取締役	日下義雄
取締役	佐々木愼思郎
取締役公爵	德川慶久
取締役	田中源太郎
監査役	土岐僙
監査役	尾高次郎
監査役	竹山純平

追而故取締役男爵三井八郎次郎及取締役田中源太郎ノ後任取締役トシテ野口彌三及杉田富ヲ選任就任致候

新荷揃
專賣特許 不知火
不知火は在來の石油爐の如き不便な物でなく旅行や不時の來客其他火急の場合等御使用で便利な上に經濟であります
▲此の圖は旅行用三號
定價 [illegible]
其の他鍋拔皿拔等も取扱ひ居ります
發賣所 京城太平通 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

刑事專門 辯護士
本木房吉
京城府黄金町三丁目二十番地（大阪ドラック東側小路入ル）
電話長二四一三番

紅の蜘蛛

江見水蔭

「八十九」

挿畫 近藤紫雲

話が大體に於て結着したので其自動車で賴之は、彌次に送られて後戻りして、今度は大井の競馬場に入つた。

彌次は後日五百圓を貰ふこいふ約束に滿足して、其自動車を大森まで返しに行くので、此所で別れた。

賴之は直に屋敷へ歸る事が、如何しても出來なかつた。强烈なる煩悶に襲はれたからである新橋へ著いてから少時足を絕つてゐた料理屋に行き、藝妓半玉を多數集めて大騷ぎをして、大醉の勢ひで初めて歸邸した。

少時洋館の寢室に獨りで寢て、些時は何にも知らなかつたが、喉の乾きから目が覺めた。

酒で忘れた苦痛は、酒の冷めるに連れて又思ひ出されるのである。

自動車で人を轢いたのは、果して自分が把手を取つてゐた時であらうか。如何しても夫れが疑問で成らぬ。

併しそれが何方にしても、責任は確かに自分に有るのだ。

嗚呼、なんこいふ破廉恥な事をしたらう。無責任な事をしたらう。考へれば考へる程、不平熱時代の自分は亂暴で有つたこ賴之の煩悶は一通りで無い。

如何いふ方法を以て社會に謝罪したものか。且又遺族を慰藉したものか。復讐を企てゐる二人の娘、それが淀子であり龍子であるだけに一層始末が惡いのである。

その時の加害者は、此賴之であるこ名乘り、出した時には、兩女がごんなに驚くであらう。別して淀子の驚きが思ひ遣られるのである。濱川以來特別の關係に成つてゐるだけに、ごの位彼の女が思案に餘るか、然ういふ方面から考へて見るこ、姑息の樣では有るけれご、包めるものなら何處までも包み隱して置きたくもある。

あれから姉妹で母の處へ行つたらう。淀子は母に不孝の罪を詫るこ同時に、復讐もする事を必ず誓つたらう。其報告をする爲めに今夜あたりは忍んで來さうなもの。

それで無くても其後の彌次の樣子も聞きたい爲に、彼の女は進んで來る筈だ。

今宵來たらば先づ何よりも急に相談して置かねばならぬ。それは龍子こ彌次こ會はさぬ樣にする必用からである。

彌次の耳に龍子の口から、一昨年暮の被害者が、父の北條綱輔だこ知れたら、それを種にごんな細工をするか知れぬだらう此方に其準備の出來ぬ間に、此事件が發表されては非常に不利益だ。何うか之は當分の間秘密にしてゐて貰ひたい。それには他の事情の爲こして、銀線カフエーを止させるより他には無いそれも淀子こ相談しなければ成らないこ考へるこ、少しも早く逢つて話たくて成らぬ。

此方から淀子の部屋へ忍んで行くのも出來無い事である。何何したら好い事か。餘りに昨夜醉ひ過ぎて歸つたので、それで彼の女は遠慮してゐるのでは有るまいかこ、そんな事まで考へてゐる間に、時計は既に二時を報じた。

折から入口の扉を外から、叩くこもなく叩く微音が傳はつた賴之の過敏な神經が夫を聽き漏らさうも無かつた。

『お這入り……』この答へを送つた。

待ち兼ねた樣にして入來つた。夫は果して淀子で、寢間衣姿が一入艷れ氣に見ゐた。

日報詩壇

◇生の萌芽

孤 逝（賀州）

垢染みた眼
すすけた顏
獸々こして礦石を運ぶ礦夫
達よ何をおまへ達は考へて
ゐるのかそが胸に芽生ねた
生の叫びおう—すべては時
が證明した

○

喰はねばならない
何こ云ふ悲慘な
又何こ云ふ當然な叫びだら
う報びられない苦痛には
もう忍び得ない筈だ

○

礦夫達よ、目覺めよ
おまへ達の筋肉がもたらす
權利に、そして、權利に附
隨する責任に、
おまへ達が築かねばならぬ
生の殿堂は
おまへ達が眞に
眞の人間味に生きた時に
初めて棟上の式は擧げられ
るのだ

◇小曲三篇

佃 亨介（京城）

1、紅い薔薇

ある夜ひそかに人がきて
わたしに何か言ひました
何を云つたか知らないけれ
ご机のうへの紅薔薇は
みんな知つてる筈ゆゑに
薔薇にたづねてくださいな

2、蝶こ花

花が好きだこわたしがいへ
ばあなたは蝶がすきこいふ
なぜに好きぢやろ、そりや
その筈よ、
花が貸こなるなかだちは
みんな蝶々のすることこ
いつか先生にききました

3、夕暮に

その一

ゆふぐれの窓
きみ戀ひしさにくちづさむ
唄のこゝろのせつなさに
軒の小鳥も囀きだした
ひ、ろ、くこなき出した
何がかなしいて啼くのじや
ろ街には紅い灯がついた

その二

ゆふぐれの窓
をごるこころを靜かに押へ
待つもじれたい郵便脚夫
路のかなたに隱れてしもて
いつかお月さんがほんのこ

新刊紹介

▲婦人界（二月號） 社界事業に現れた婦人の偉大なる力（生江孝）日本には何故離婚が多いか（横山雅男）歎願こなるまで（大猫喜美子）自殺を圖れる若き女の群（林田晋一）交換手の悲痛な告白（保利やす子）其他多趣味な記事豐富（三十錢東京々橋區町一東京社）

▲婦人の友（男女問題號） 三宅博士の『男女問題』羽仁主筆の『貴族の令孃こ運轉手の事より見たる世上の男女關係』穗積博士の『事實上の結婚こ法律上の結婚』等合せて八篇何れも男女問題に關する有益なる記事を集む（三十錢東京雜司ヶ谷共社）

▲新時代（二月號） 現代の思潮こ皇室中心主義（中村孝也）生存權を疑ひ普通選擧運動に反對す（田中萃一郎）平和條約成立後に於ける世界の形勢（長島隆二）民衆意識の具現こ新政治の基礎（高橋、永井、田川諸氏）其他石丸梧平氏の小說長男の運動を併せ故田中主幹追悼錄を添へてある（三十五錢東京芝區白金今里町共社）

▲續々名人畸人（本山荻舟著） 總て德川時代の人物ばかり、文晁抱一等の眞なごの畫家を始め水心子、直胤等の刀鍛冶、茶では遠州、漆工に長寬其他遊女の大橋、逢州等に至るまで名人こ云はれ畸人こ謳はれた十有五人を摘出し項を分ちて其の苦心談や奇行、風流韻事を叙し當時の風尙を描き讀む人をして倦かしめないのが生命である（一圓二十錢東京芝公園玄文社）

▲平面幾何（龍田梶島兩氏共著） 現今普通學校修了者又は專門學校入學志願者の補習用書こして簡易平明な恰好の書少なきを遺憾こし特に其の缺陷を補はん爲め編纂したもので梶島氏著『代數』の姉妹篇である。（六十錢東京神田北神保町山海堂出版部）

讀者の領分

▲バイオリン同好者に告ぐ小生事鈴木第五號バイオリンの中古（弓付き）を持合せて居りますが御希望の方がありますれば日本名曲集等こ共に御讓り致しますから左記へ御照會下さい（京城苑南洞九一野村生）▲確實なる勤人妻帶者にして左の要件を備ふる人の家內に一箇月十五圓前後の利益ある副業を提供す（一）夫の給を以て一家衣食住を爲し得て副業の利益は絕對貯金し得る人（二）確實なる保證人を有する人（三）兒供なき人此の副業は目下自分の妻が營みつゝありますが事情已むなく一時中絕せねばならぬ樣になつたのですが惜しい副業ですから希望者があれば繼續させたいこ思ひます然し資本が少し掛りますが確實なる保證人があれば資本や其他の事は自分で相當助力してもよろしいです（京城花園町七九徐丙洙方淸水匠名）▲昨年十一月末日某慶園こ申し物品の注文を取りに來た方に福な貳個お渡ししたが未だに品物持參せず如何になつたのですか其際慶園の名刺が有りましたが紛失したので請求するのも所不明の爲め本欄を拜借します（南米倉町內田生）▲私は近頃俳句を始めたのですが誰れか親切に敎ねて下さる人は御座いまんでせうか、また京城に俳句會又は俳句研究雜誌の樣なものがありましたら誠に申し乘れますが讀者の領分にて御敎ね下さいませ（句狂生）▲生後九ヶ月の女兒百日咳に掛りまして每日苦しんで居ます早く治してやりたいこ思ひますが若し皆樣の內で療法御承知の方がありましたら恐れ入りますが何卒此欄にて御敎ね下さいませ（淨領女）

▼人を引つける 座談の秘訣

▼男女の交際、集會、談判交渉其他一切の秘訣を網羅す

▲男女間の交際、扱ては社交に必得ておかねばならぬことは、座談の仕方で座談の上手な人は、ごんな人をもナル程こ感心させ、人を引き就け人にすかれるけれご座談の下手な人は自分の思ふ事を上手にいへないため恥をかいたり失敗する 本書は男女の交際、談判、貸金、借金の取立、會合の挨拶、來客の應接、訪問の仕方、夜女中との會話、招待其他一般の挨拶から死んだ時の悔み、病氣見舞、口上及び夫れ等の場合の應對の仕方は勿論日々の座談社交の一切を一々實例を示して詳述したものでドンナ話し下手な人、口の重い人でも即座に上手になる

特價 本書は三百頁の大著にて定價一圓の處半額 送料共 振替東京四〇四三五番へ振込めば即日送本 代金引換は郵便ハガキで註文 東京市麹町區九段下 振替東京四〇四三五 三光社

ちの道こしけ 永年困難の婦人に救助のため良藥を知らす二錢切手添御照會の方にスグ詳報す 播磨明石市外太山寺 山村 光行

胃癌神藥 自名ないがんの最良藥癌に苦む患者は直試みよ說明書進呈申込あれ 兵庫縣明石市相生町 森末藥房

自動車 東洋唯一 全國鮮ル者ハ最モ近道ニシテ最モ理想的職業タル自動車運轉手 本校ハ自動車甲種運轉手中最高資格 東京自動車學校 京城分校 福岡分校 大阪自動車學校 東京府 京城府黃金町 福岡市中間町 大阪市岡町 規則送

御召工合良き靴 登錄商標 定價表呈要郵券二錢 東京芝區櫻田伏見町角 內田靴鞄店

職業 實益千枚八圓以上 遠近男女共自宅で手輕に出來るキレーなタケナが加工 年中無休 見本付說明書は郵券十五錢を要す 三見本店

學理と實驗から 惡性感冒に絕對の偉效ある 蛇印 アンチピリン丸 安全第一のかぜねつ藥

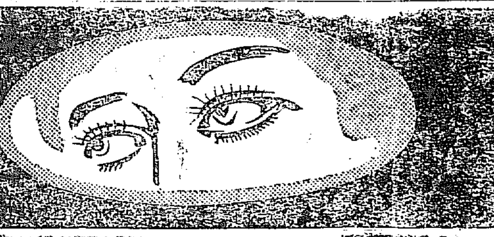
三大特長 最新高貴原藥を配伍す。絕對に副作用なし。胃に溶け易く効驗偉大。

主効 かぜ、ねつ、はしか、はやりかぜ、リウマチス、オコリ、頭痛其他熱一切の諸症に卓効あり。

價拾錢より壹圓迄各種

滿七歲以下のコドモの風熱には小兒專門解熱藥 オイン を是非服用あれ!! 藥價拾錢 廿錢 卅錢 五拾錢 全國各藥店に取次す

本舖 大阪・東京 丹平商會藥房



目藥ならバ 大學目藥 キメ第一

○健者の物質代謝を旺盛ならしめ疲勞を除き身體の强壯を圖り尙新活力を賦與し得べき

○ミツワ人參葡萄酒

定價一壜金壹圓八拾錢（內地以外は關稅運賃を加ふ）

健康增進 模範的强壯料

風味高潔淸和滋養豐富 元氣增進興奮作用優秀

本品は最近科學的研究を經て、効力卓絕こ認められたる人蔘を、周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其香は芳芬にして澄爽、其味は濃厚にして輕快、坊間流布せる類似品こは全然其選を異にし、能く何人の嗜好にも順應し、元氣を旺盛ならしめ、榮養の佳良並に身體の强壯を齎し、精神の困憊を除き、筋骨の疲勞を除き、尙健者に新活力を賦與し、活動能率を增進する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は隨時隨處飮用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の淸涼飮料を以て稀釋するも可なり。

▼如斯人は强壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲

一元氣を盛んにしたい人
一精神を爽快にしたい人
一體力を增したい人
一身體を强壯にしたい人
一元氣良く活動したい人
一延年長壽を願ふ人
一病苦や不快の感覺を忘れたい人
一精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人
一食餌を進ませたい人
一消化を良くしたい人
一營養を良くしたい人
一精力が減り元氣の無い人
一勉强又は勞働して疲れた人
一生來虛弱な人
一身體の痩削けて居る人
一貧血して居る人
一顏色蒼白め艶の無い人
一手足や腰が冷て疲れ易い人
一些細の事を氣にかける人
一悲しい事も無に泣きたい人
一悲觀して厭世的になる人
一精神が鬱々こする人
一時々氣を失ふ人

病者の食慾を催進して榮養を佳良ならしめ治病の完璧を期し回春の喜を迎へしむべき

○ミツワ規那鐵葡萄酒

定價一壜金壹圓七拾錢（內地以外は關稅運賃を加ふ）

病弱回復 理想的滋養料

香味色佳良滋養力偉大 健胃補血興奮作用卓絕

本品は芳香醇良なる葡萄酒を基礎こし、人造著色料を用ひず、又劑水等の增量行爲を加へず、純良有効なる規那並に鐵を特殊の操作を以て配合し、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、容易に變敗する憂ひなく、規那、鐵及び葡萄酒の健胃、補血、興奮、强壯等總ての効力を遺憾なく發揮し、完全なる吸收性及び同化性を併有し、而も不快の臭味毫もなく、天然の佳香美味を具へ、食慾缺乏、榮養不良、慢性の發熱並に下痢、貧血、萎黃病、貧血より起る神經疾患、並に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、產前產後並に病後の衰弱、一般の虛弱等に際して適用すべき無比の滋養的飮料なり。

▼如斯人は滋養料◎ミツワ規那鐵葡萄酒を用ふべし▲

一食慾の進まぬ人
一榮養の衰へた病人
一元氣の無い病人
一貧血して居る病人
一是こ云ふ病は無くても何こなく弱く感冒に罹り易い人
一產前、產後の滋養を圖りたい人
一病後の衰弱を早く回復したい人
一色蒼く肉痩せ活潑ならぬ人
一所謂腺病質の人
一腺病即ち瘰癧に罹つて居る人
一頸細長く頰痩け咳や痰の人並よりも多く出る人
一所謂結核素質の人
一肺結核や腸結核、肺尖加答兒や肋膜炎其他結核性の病などに永く苦しんで居る人
一右の如き病で發熱の永く續いて居る人
一下痢の永く續いて居る人
一神經の衰弱して居る人
一腰痛や遺精など生殖器神經衰弱に惱んで居る人
一ヒステリー俗に謂ふ血の道に侵されて居る人
一ヒポコンデリー俗に謂ふ心氣病に苦んで居る人
一萎黃病など血液の病に侵されて居る人

日本郵船出帆 大連太沽牛莊行 二月 九日正午出帆 濟州丸 鎭砂丸 登口丸 △都合ニ依リ早發スル事アリ △本船ハ出帆時刻一時間前ニ桟橋ヨリ發ス △寄港地旅客ハ送迎用船乘船下船等御申込可被下度候 仁川海岸町一丁目 郵船出張所

尼崎汽船出帆 群山木浦大阪行 赤城丸 秀吉丸 神代丸 君か代丸 大有丸 ○印 船客御申込ハ 仁川海岸町 高杉回漕店

釜山港出帆廣告 釜山 元山西湖津新浦城津淸津行 第三 [illegible] 丸 門司宇品神戶行 第三 [illegible] 丸 大池回漕店

共同汽船出帆 阿波共同汽船株式會社 大連直行 第二共同丸 青島直行 第十共同丸 大連直行 第三共同丸 朝鮮鐵道主要驛にて大連にて靑島行定期船接續 仁川代理店 阿波共同汽船 本町四丁目 元山代理店 京城取次店

朝鮮郵船出帆 天候船繰等ノ都合ニ依リ發着日時變更スル事アリ 合符之ニ付詳細ハ本社又ハ各地代理店出張所ニツキ御承合被下度候 敦賀行 立神丸 平壤丸 浦汐行 雄基行 元山 大阪行 鏡城丸 平安丸 忠淸丸 京畿丸 金剛山 濟州島行 釜山 麗水 木浦 江原丸 仁川 鎭南浦行 [illegible]
本社 京城 大門通 支店 釜山 出張所 元山 其他各寄港地ニ取扱店アリ